

RIP-Comic



アマヌレ

COMIC
Amanure

Vol. 1

欲求不満の人妻を
性処理ドレイ化!

淫癖の寝取り
セックス



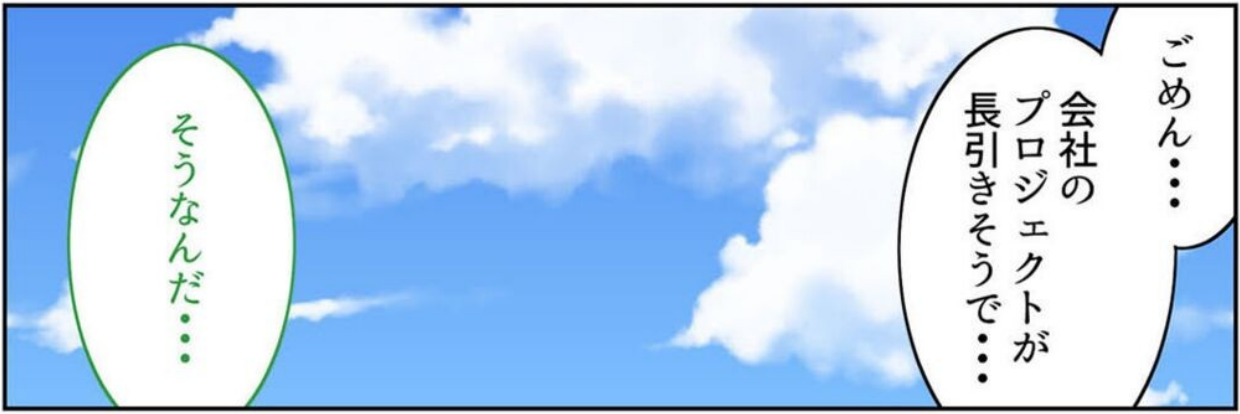
明海！
それじゃ今日も
行ってくるわ

行って
らっしゃい！
宗治さん！
あっそうだ！



え？
ああ…

ねえ…
今日は早く
帰ってこれるの？



ごめん……
会社の
プロジェクトが
長引きそうで……

そうなんだ……



すまんな
せつかくの
新婚生活なのに……

いいの……
わがまま言って
ゴメンね
ちゅっ♪



何とか
夫婦の時間も
作らねば……

おっ！
あれは隣人の
佐々谷夫妻……



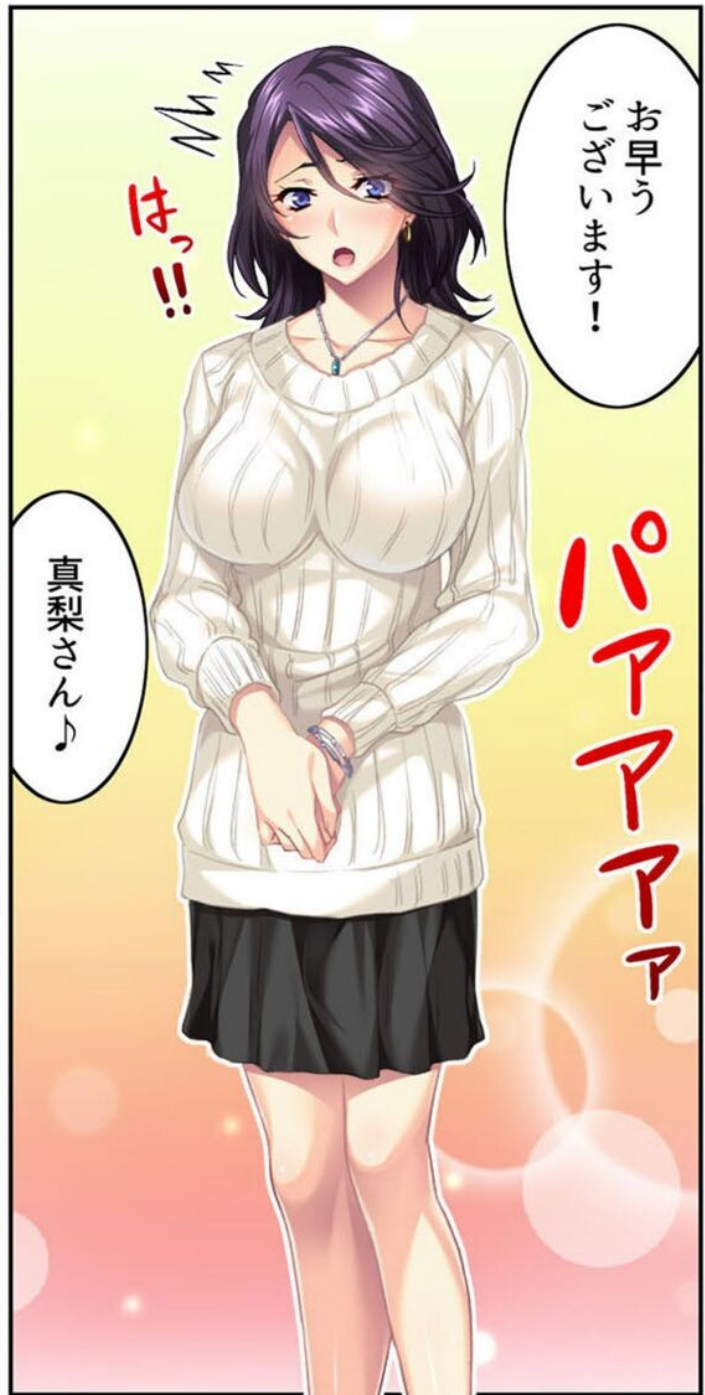
うーん
明海はああ言って
くれたけど……
このままじゃ
ダメだよなあ

はあ……



おっ…
お早う
ございます

おっ
おっ



パアアアア

お早う
ございます！

はっ!!

真梨さん♪



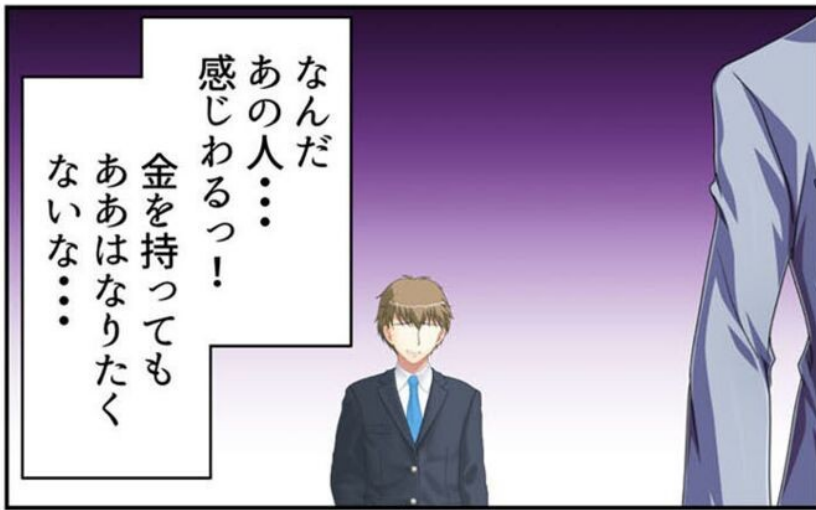
お早う！
宗治くん
毎朝出勤…
新婚なのに
たいへんだねえ



えっ？
茂則さんはお仕事
休みなんですか？

はっはっは

私は株で
一生分稼いで
しまったからねっ！



茂則さんの
おっきいイイんっ…♥



こんなの
戻れなく
なっちやうう♪

ハッハッハッ

しかも
宗治さんより
ねちっこい動きイ♥

ほん

あそこで
ヤツてるのは
明海!?

ほん

ほんほん

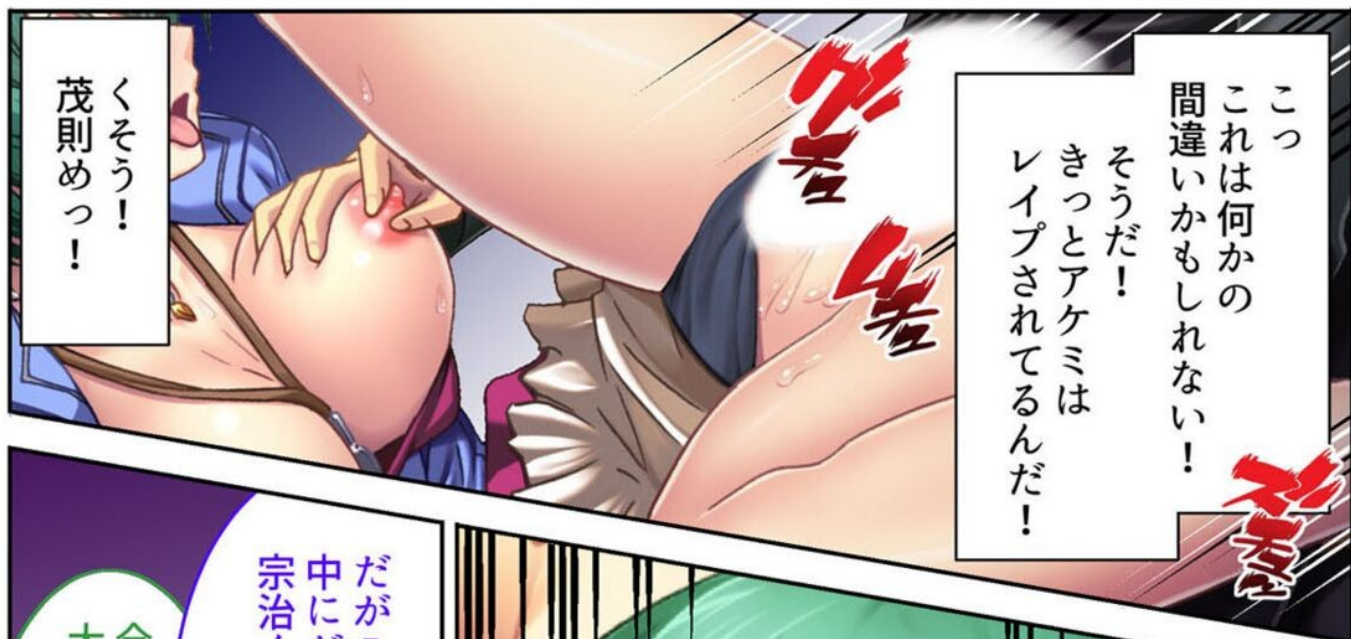




そんな・・・
一体どうして？

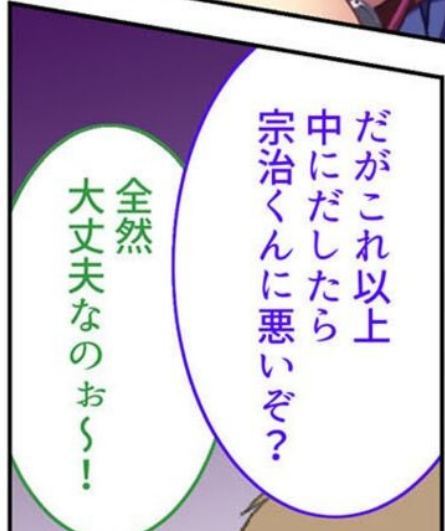
しかも相手は
あの佐々谷茂則
かよっ！

ほっ
ほっ
ほっ



こっ
これは何かの
間違いかもしれ無い！
そうだ！
きつとアケミは
レイプされてるんだ！

くそっ！
茂則めっ！



だがこれ以上
中にだしたら
宗治くんが悪いぞ？

全然
大丈夫なのおっ！

くっ！



もうだめえ！
茂則さんの精〇
早くちよおだあ〜い！

はん
はん
はん
はん



あつはああん：
大量ううん♥



明海も
グルか…

うふふ
人妻中〇しセツ〇ス…
堪能できました？



はーっ
はあーっ…

毎日遅くまで
明海との未来の
ために働いてたのに……

こんな仕打ち
ってあるか？

ぐっ……

はっ
あんっ……

え？

あなたあ……
私のところに
帰ってきてええん……

はっ
はっ

真梨さんっ
!!

ぐっぐっ

ぐっぐっ

ぎゅっ
ぎゅっ



まさか俺の妻が
犯されてるのを見て
オニーだと？

あつん
んっんっ



なんて嫌らしい
女なんだっ!!

あ♡しゃあん



真梨さん...

はあん...

ポ!



△ばあ

きゃっ!
宗治さんっ!?

キッス



そうですか...
見てしまいましたか

それで...
私達を通報
しますか...?

さあな!

フーッ
フーッ
フーッ



何するんですか!
人を...
呼びますよ?

良く言うよ
人の妻を
オカズにしやがって!

!!





あっあっ

あ：ああっ
容赦しない……
中○しいイ……



おらっおらっ

おらああッ!!

あっ：
ああん：

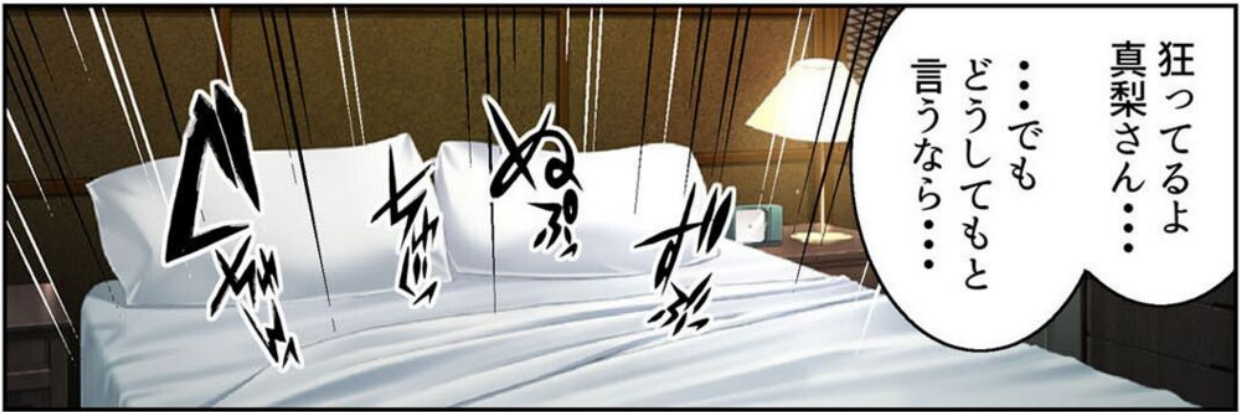


気が済みましたか？
宗治さん……



もし良かったら
しばらく夫達を
そっとしておいて
あげてください……

この忌々しい状況を
放置するって
言うのか！





初挿入は4P!?!?

狙われたウブで

エッチな処女JK

~背徳乱交SEXでヴァージン喪失~



RIP-Comic





茉希

賭を
しようよ

芳貴が勝ったら
お弁当
作ってあげる

私が勝ったら
なんでも言うこと
聞いてね



芳貴

ええっ!?
なんでさ
それ差が
ありすぎるだろ

クラスメイトで
幼馴染

そして
今は私の彼氏



とにかく
スタート!

あっっっ
いきなり
始めるなよ!



香奈恵

んん……
茉希
おかへり〜

はっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ

茉希ちゃん
おかえり

驚かせて
ごめんね〜
お邪魔してるよ

ちゅぽ



それに
なんと……

最近この声を
聞いていると
落ち着かないん
だよ……



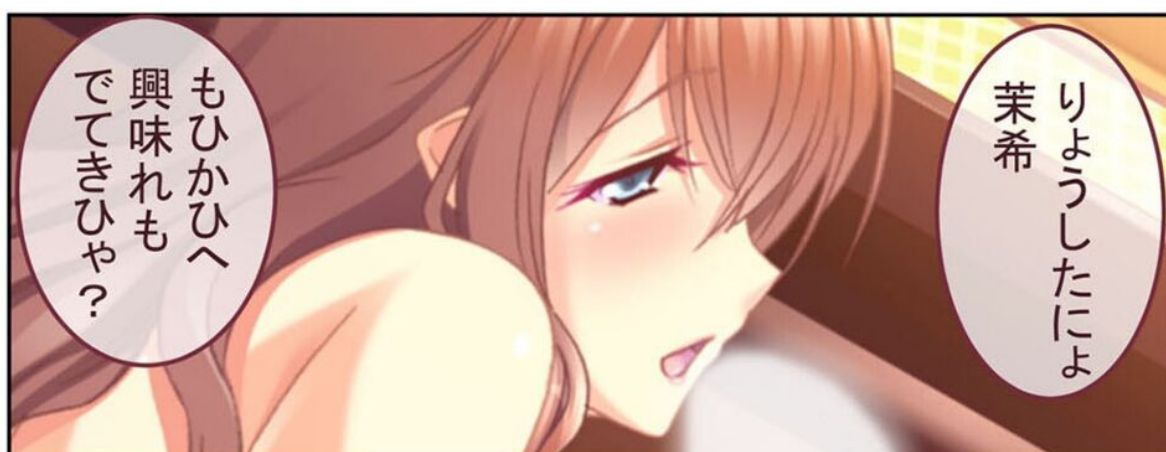
……
もうっ
お義母さんのバカ

せめて家の中で
セックスするのは
やめてくれたら
いいのに



あんっ ああっ
あんっ きゃあっ

あんっ いいっ……
突いて
もっと激しく……



もひかひへ
興味れも
でてきひゃ?

りようしたによ
茉莉



ふふっ
はじゅかしがりゅと
にゃいの……



ち違うわよ
そんなこと
あるわけ
ないでしょ



私も将来
芳貴とああいっしょと
するのかな……

ん……

くちゅゅ



おっなんか
あっちの
嬢ちゃんも
おっぱじめたぞ

旦那の連れ子
といえど……

流石
香奈恵さんの
娘だな



——っ!?
ちがつ……

これは
そういうんじゃない
なくて……

ぬる

ぬっ



はあ

びく

どうして……
また我慢出来なく……

んっ……んっ
……んん……
ああ……



んちゃ

いっしょ

あら
やめにやけても
いっしょ……

私達らって
茉希の前れ
こんにゃこと
してりゆんだし

いっしょ

ズグ



がく

ぬる

あんつや……
だめ……
感じちやう……

あんつんん……
なんでこんな……
あんつ

びく

んちゃ



嫌っ
そんなわけないっ

私はお義母さんとは
違うんだから！

もしかして私
見られて
興奮してたの？



私なんてことを
しちゃったんだろ……



んん……
ああっ あんっ

あひ

あんっいいわ
深いところまで
届いて……

はあ

ぐんぐん
ぽん



きゃんっ……
ああっ 凄いつ

奥まで突き
刺さっっちゃっ……

ざん



っ……

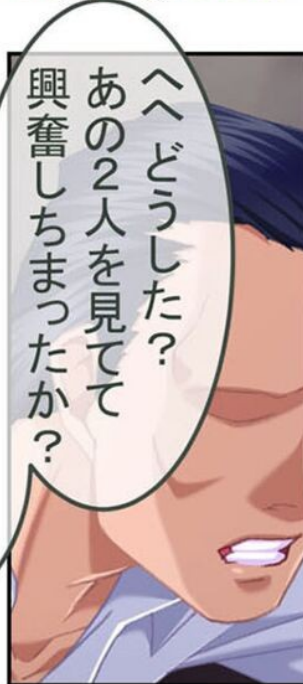
私もあんなふう
にされたら……

じん



きゃっ!!

くっ
しっ



へっ どうした？
あの2人を見て
興奮しちゃったか？



ショーツが
こんなに
湿ってるじゃ
ないか

いれ
っ





でも
混ざりたく
なったら
いつでも言うてね



ごめんね
茉希

後でもう一度
言うておくわ
だから安心して

もしお義母さんが
気付いて
やめさせて
いなかったら……



私は別に……



……







卑猥な町内会の
の

裏事情

ハメられた
団地妻たち



美貌の若妻
「斎藤由美」

彼女を集会所に
呼び出す事が出来たのは、
会長という肩書のおかげだ



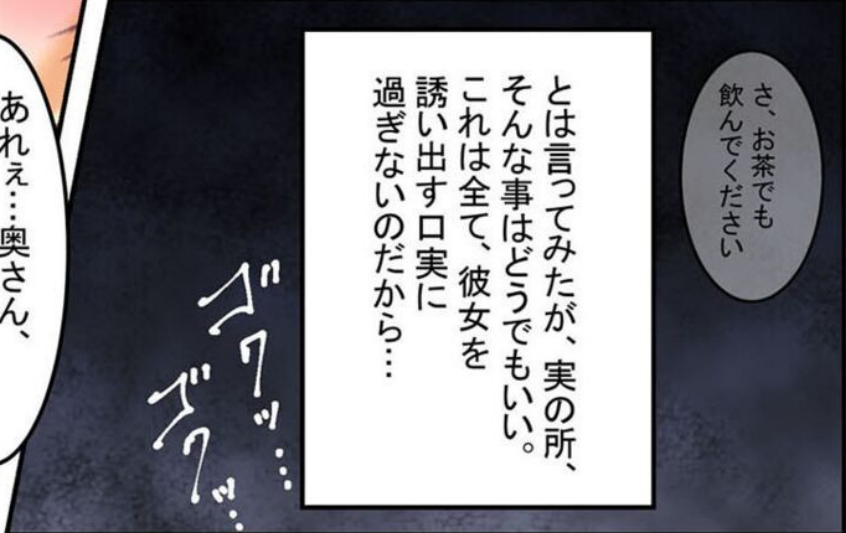
あれえ…奥さん、
どうなさいましたか？

ん…っ



最近、燃えるゴミの捨て方に
苦情が出ているので、
全てのご家庭に
事情を聞いております。

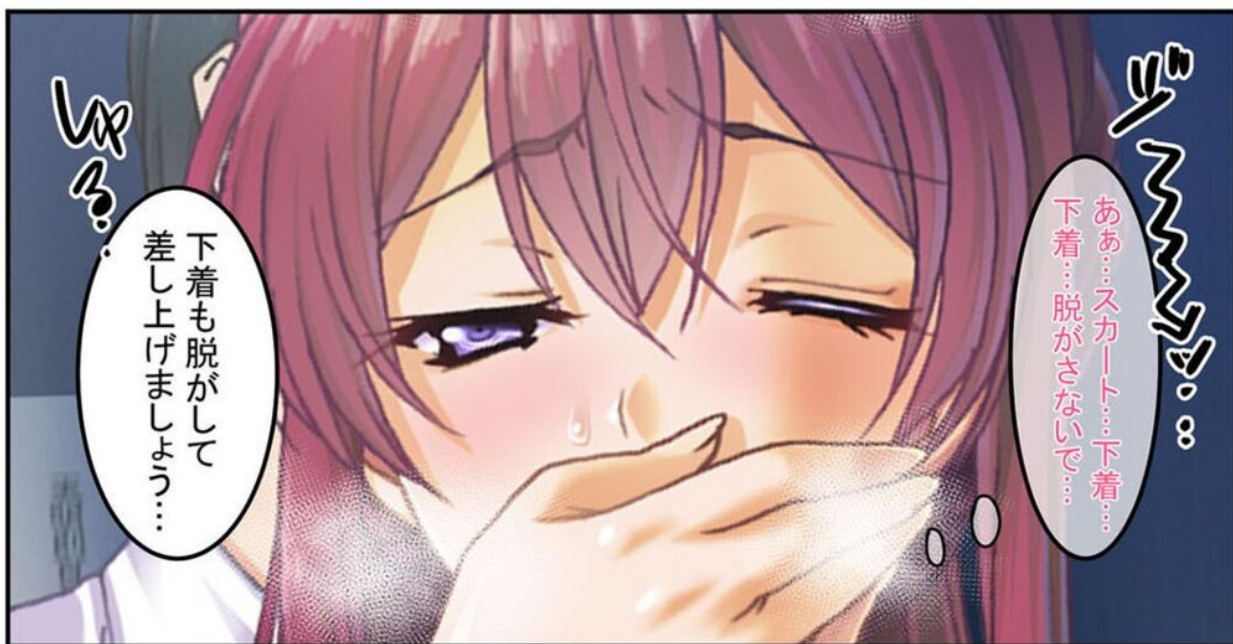
あ…あの、
ウチは…



さ、お茶でも
飲んでください

とは言ってみたが、実の所、
そんな事はどうでもいい。
これは全て、彼女を
誘い出す口実に
過ぎないのだから…

ゴフツツ…
ズフツツ…





ああ、
ご心配なさらず…

勿論、これだけでは
ごさいませんよ？



奥さんの欲求不満を
解消するのも、自治会長の
大切な役目ですからね！



アッ



お乳がよく出そうな
胸をしていますね…

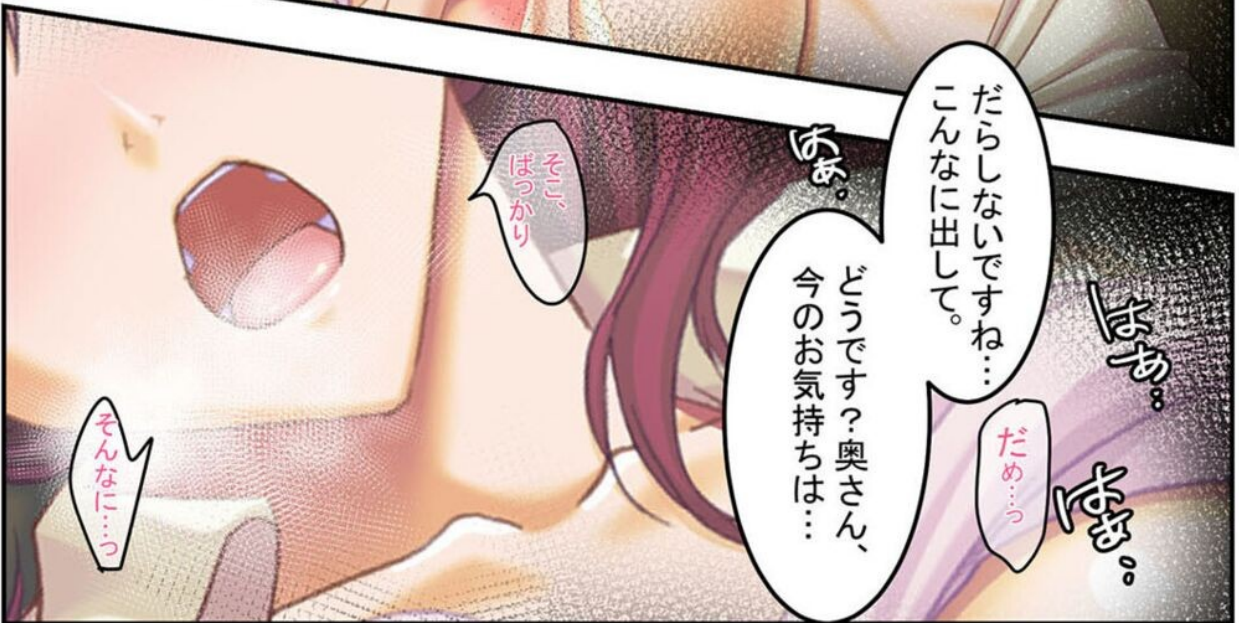
まあ、感じすぎて、
既に出てしまっているようです



だらしないですね…
こんなに出して。

どうです？奥さん、
今のお気持ちは…

だめ…う



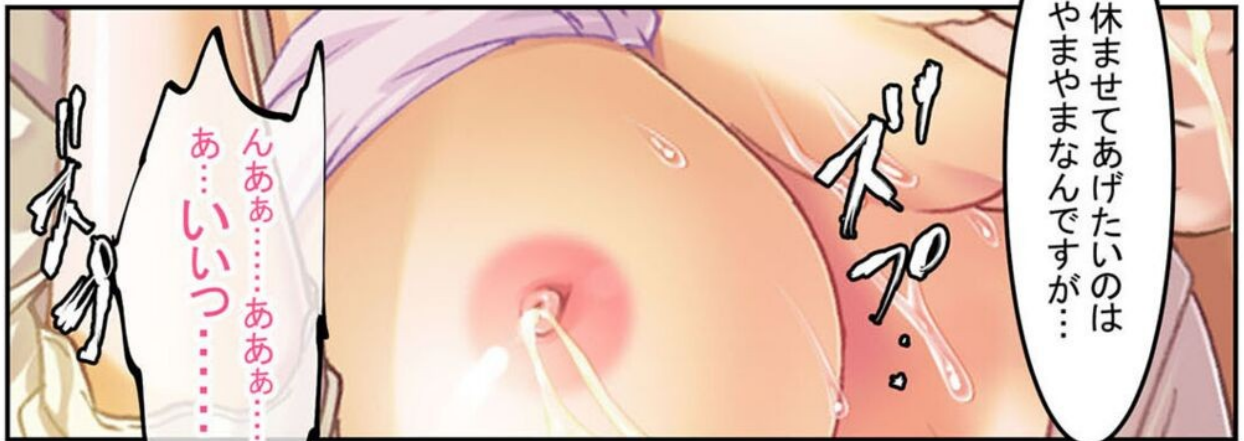
そこ、
ぼっかり

そんなに…っ



もう…休ませて下さい…
限界です…!!

奥さん…



休ませてあげたいのは
やまやまなんです…

んああ…あああ
あ…いいつ…

ゴッ
ゴッ



何しろ、私はまだ
一度も射●してないのですよ

あッ

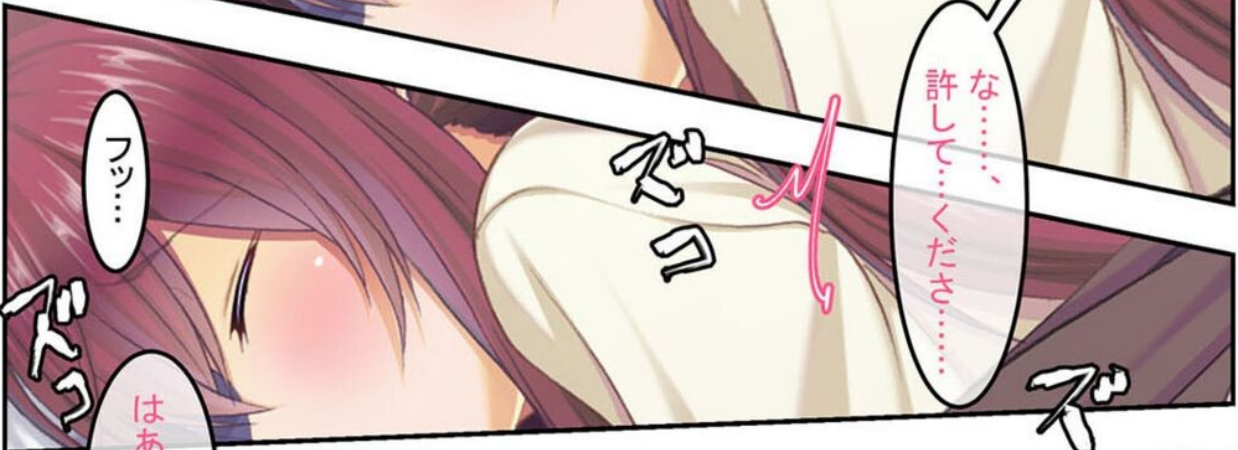
あッ

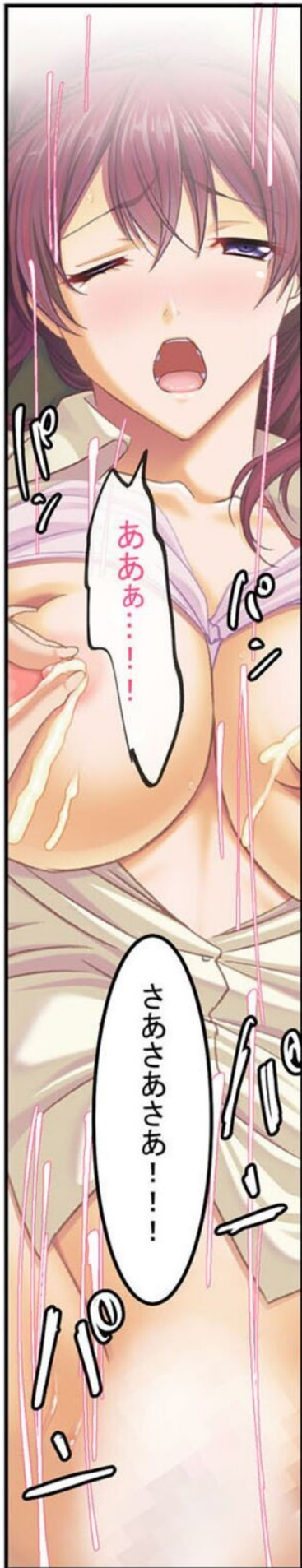


それでは愚息が
納得しませんもので

あッ

ゴッ
ゴッ





あああ………

ああああああ………



あああ………

いくらでも
いつかまいませんよ

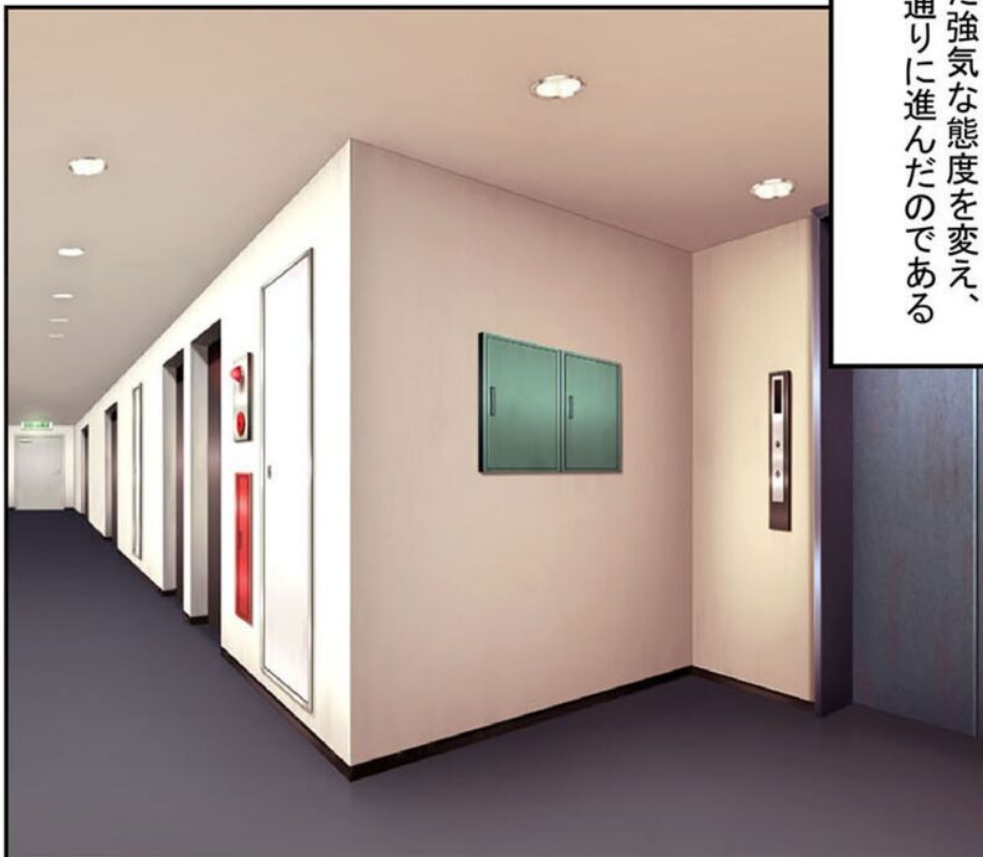


だっだめっ……中に出すのだけはっ……だめっいっさやっ………



あの後、我に返ったのであろう
若奥様に怒りの目を向けられるも、
私はしめしめと現場に隠しておいた
ビデオを彼女に見せつけた。

驚いた奥様は、それまで
見せていた強気な態度を変え、
事は思う通りに進んだのである





奥さんのお尻へ手を伸ばさうとしたその時……

嫌がる
ハメナ
放題
ス
に

性奴処理専門
クリニック

看護マネジメントが
出来ておらん！

も…申し訳ありません
大竹副院長…

現場経験が浅い癖に…
婦長気取りで浮つきおって

個人的にお前の
失脚などは
どうでもいい話だが

ましてやただでさえ
医師や看護師不足が
深刻化しているんだ

報告してしまえば
呼吸器科の過失にも
なってしまうし
ご親族からの追求は
免れないだろう

お前をそう簡単には
失脚させられないのが
現状なんだぞ

は…はい…

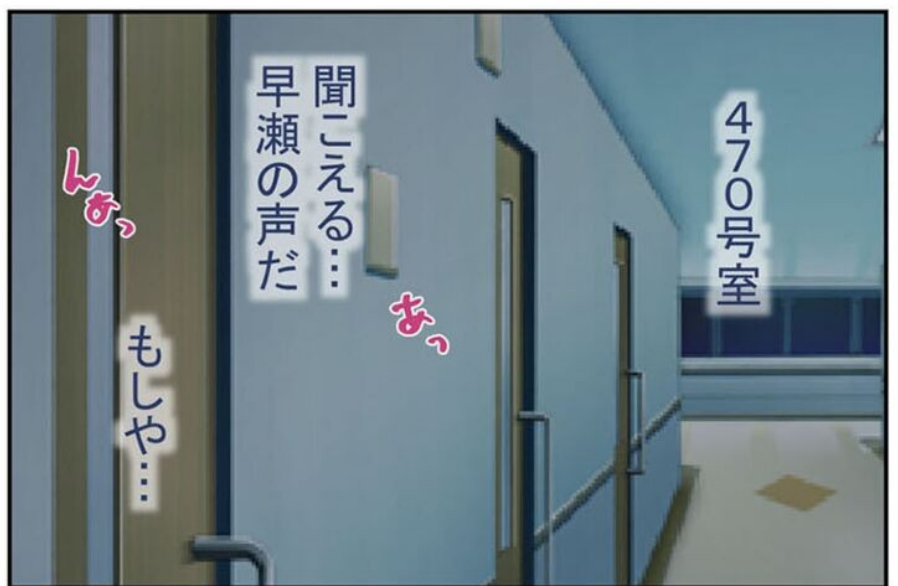
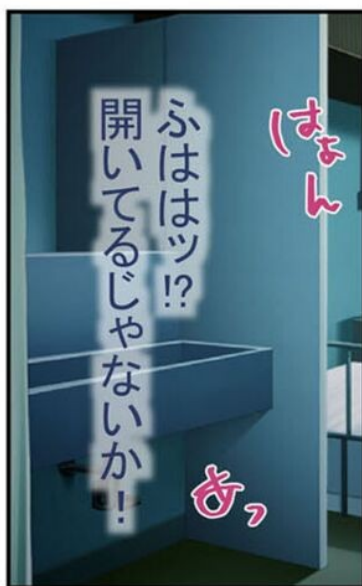
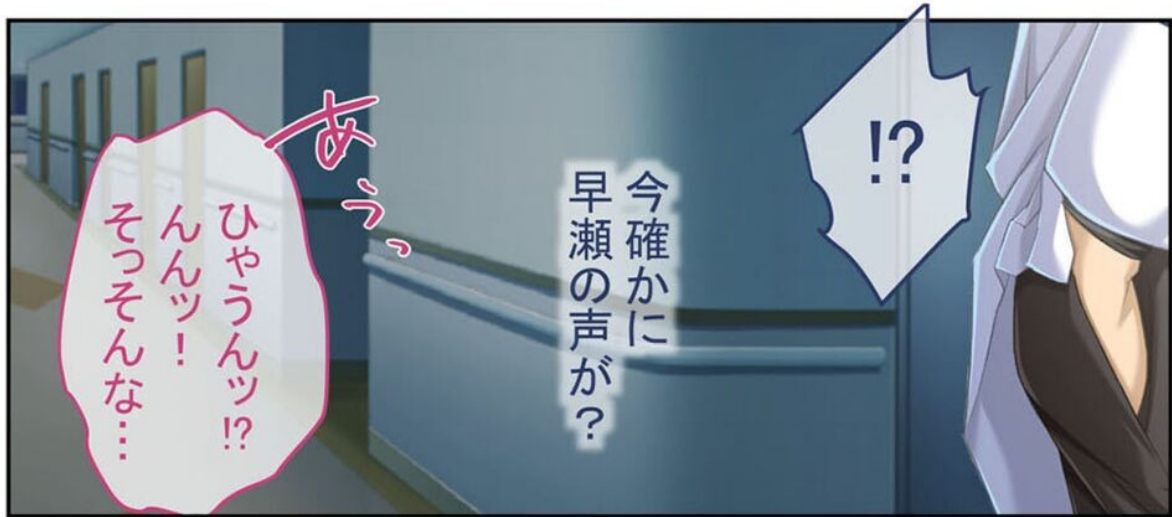
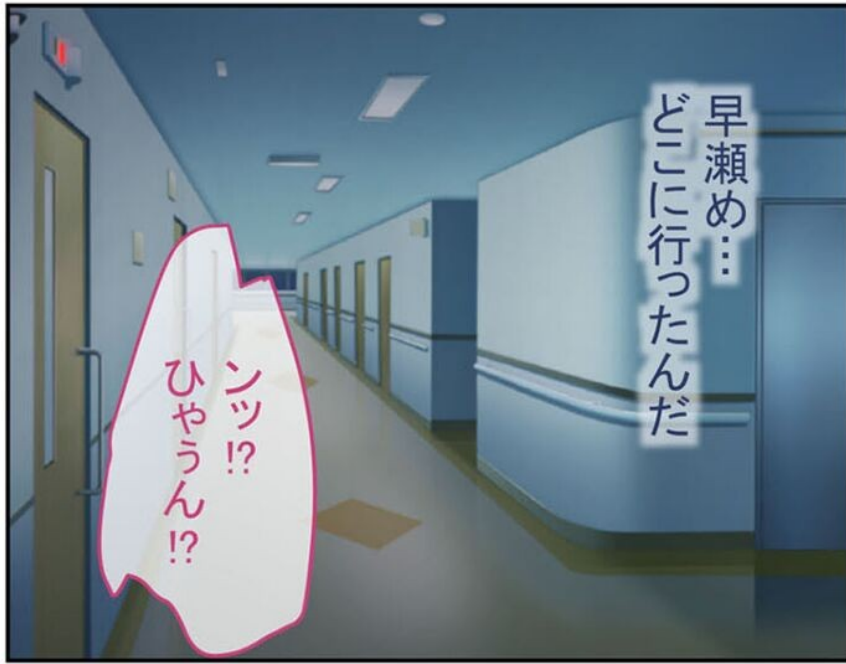
すみません…

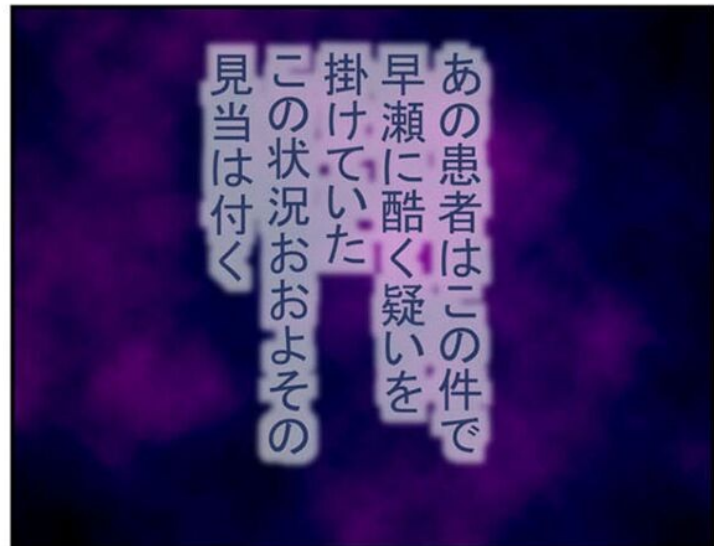
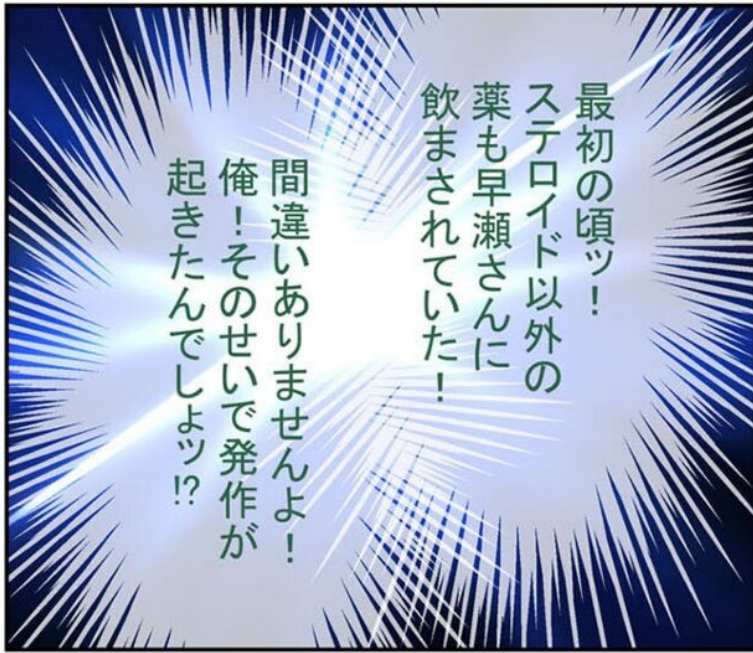
早瀬那実…
虐め甲斐のある女め

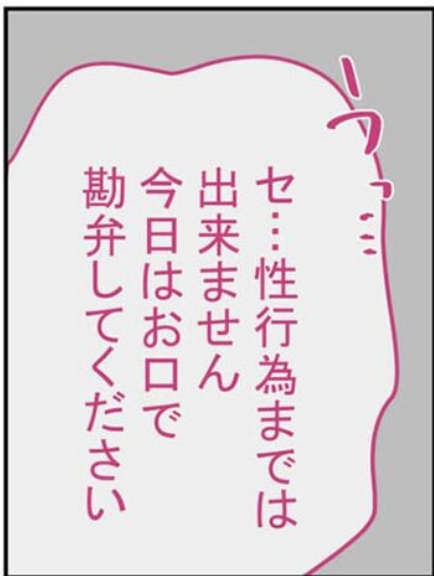
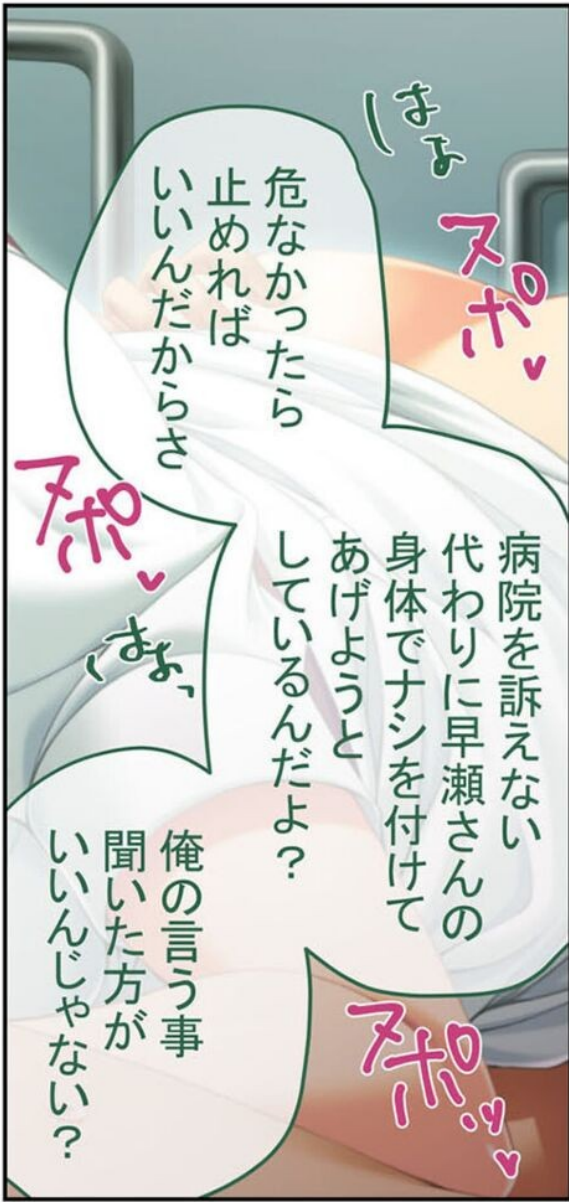
こんなのが人妻とは
何と嘆かわしいことか

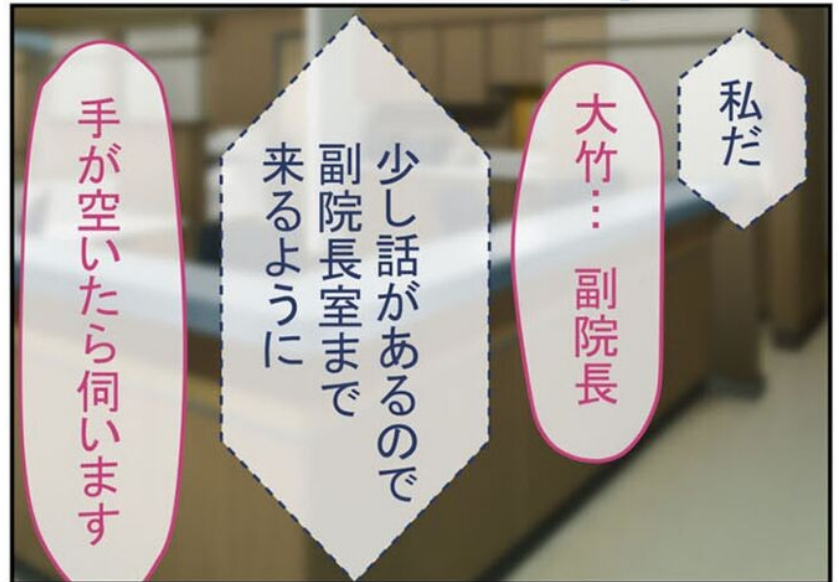
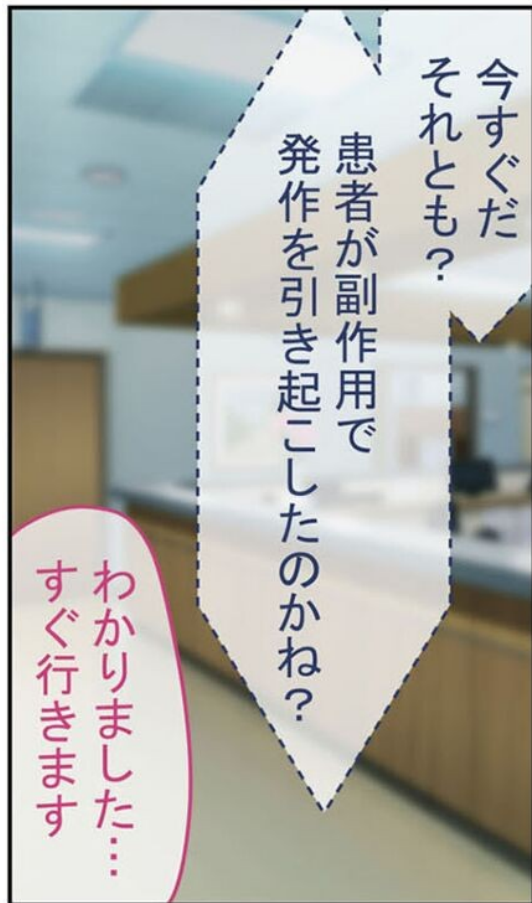
いつその事…
早瀬をこのまま
従順にさせて
夫の知らない所で
肉体を我が物に
出来やしないだろうか











巡回に出ていましたので
それが何か？

最近の巡回は
少々主旨が
変わっているようだな



.....!

私は見えてしまったのだよ
その看護師は男の上に乗掛かり
不埒な行為に没頭していたのだ

あろうことか
入院患者にだぞ

私が見たという
看護師は誰の
事だか分かるかね？

分かりません

破廉恥看護師の
痴態写真を
印刷したので
それが誰なのかを
見せてあげよう

ええッ!!
うっ嘘ッ!!

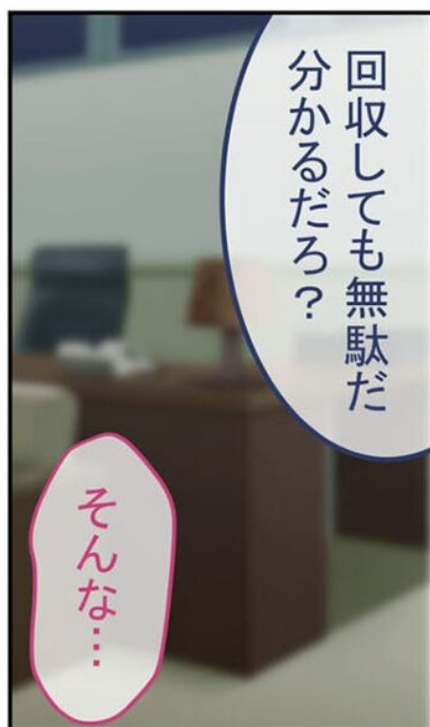
どうして
こんな写真がッ!!





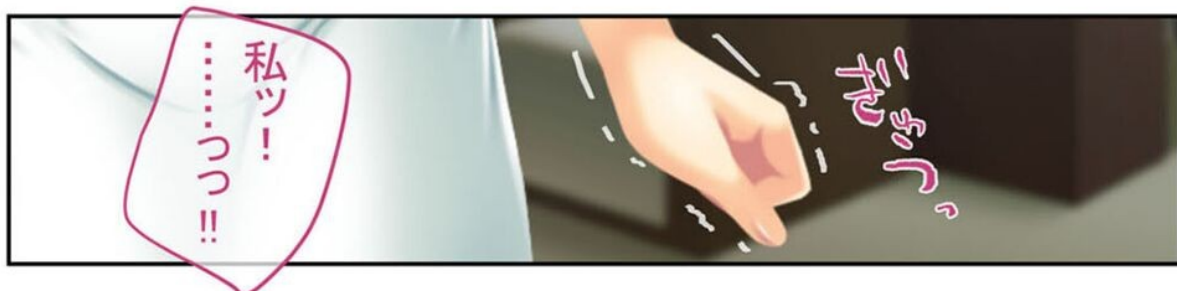
こういった事を院内で
されて貰っては困る

これには訳があるんですッ！
その場に居たのであれば
会話も聞いていたのじゃない？！



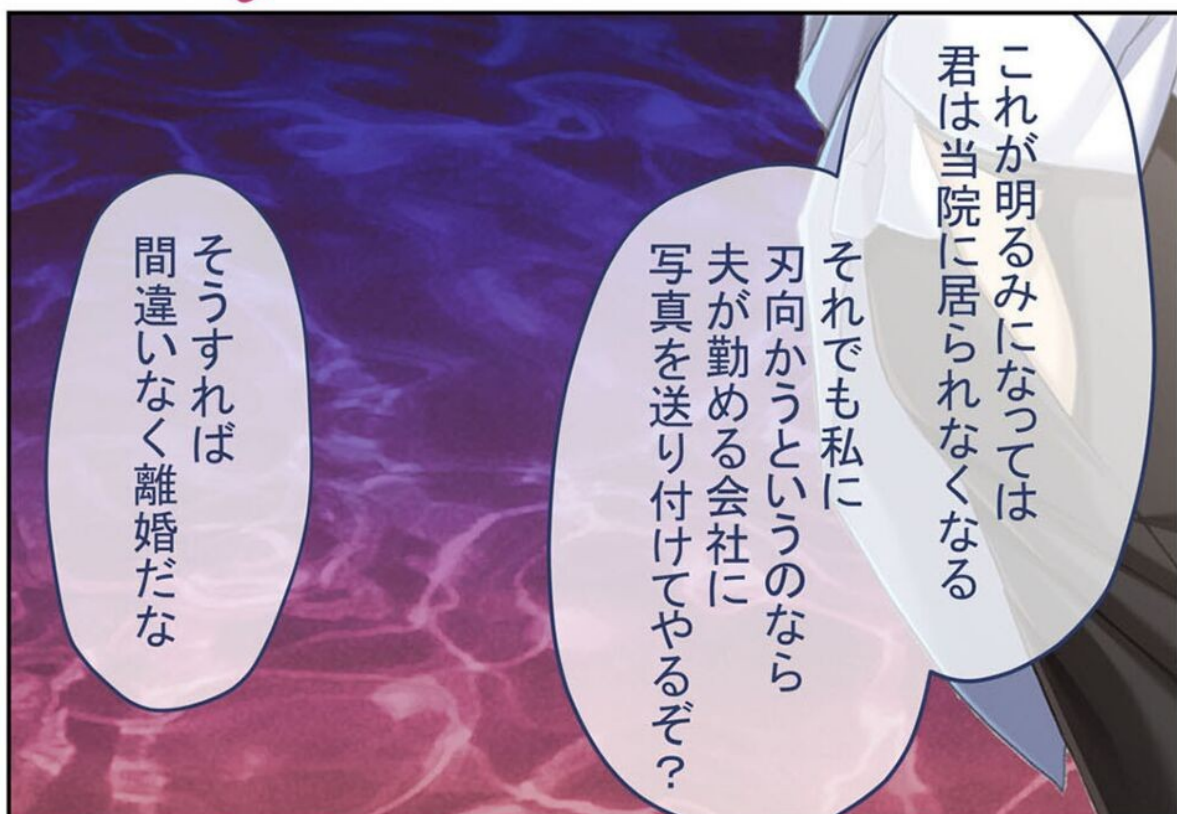
回収しても無駄だ
分かるだろ？

そんな…



私ッ！
……っっ！！

ざっ！



これが明るみになっては
君は当院に居られなくなる

それでも私に
刃向かうというのなら
夫が勤める会社に
写真を送り付けてやるぞ？

そうすれば
間違いなく離婚だな

私がいけなかったのです！
どれもこれも全部
黙っててくださいッ！

何の見返りもなく
黙れるわけが無からう

私に出来ることなら
何でも致します！
これからは
悔い改めますからッ！

では——
私のモノになれ

えっ!?

この意味が
理解出来るな？

あどけないお前でも
やることはやってきた
人妻だろ

それは……
さすがに……

では——
とりあえず
1ヶ月間だ

1ヶ月間っ!?

投薬ミス
発作の元凶
事実関係の隠蔽
患者へのセクハラ行為
その他全ての過失を
『秘密』として
守ってやる代わりに……

分かり……ました……

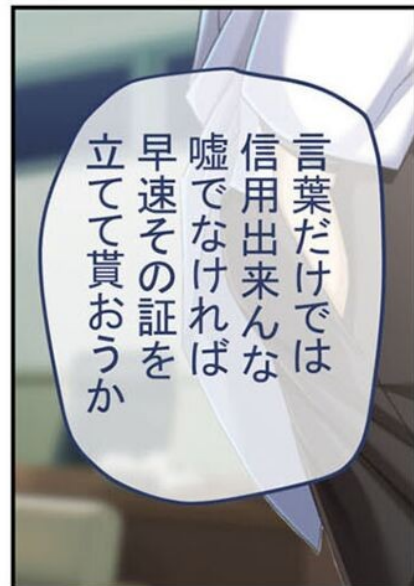
とりあえずは
1ヶ月間
私のモノになれ



どうすれば……

膝の間に
しやがみ込め

この先
言わなくとも
分かるだろう



言葉だけでは
信用出来んな
嘘でなければ
早速その証を
立てて貰おうか



ついに私は！
憎可愛い早瀬に！

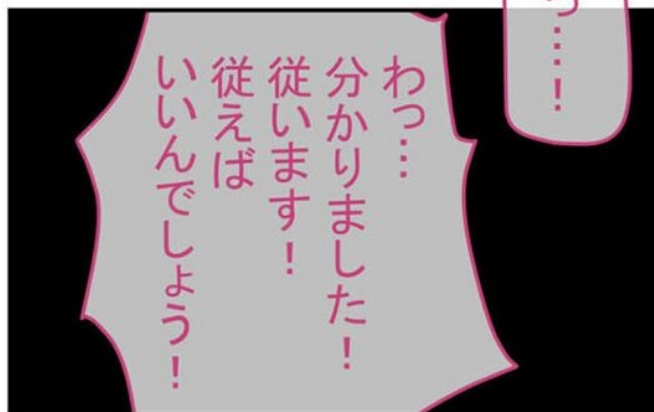
フハハッ！

フハハッ……

堂々とペ●スを
突き付けているんだッ！



うっ……！



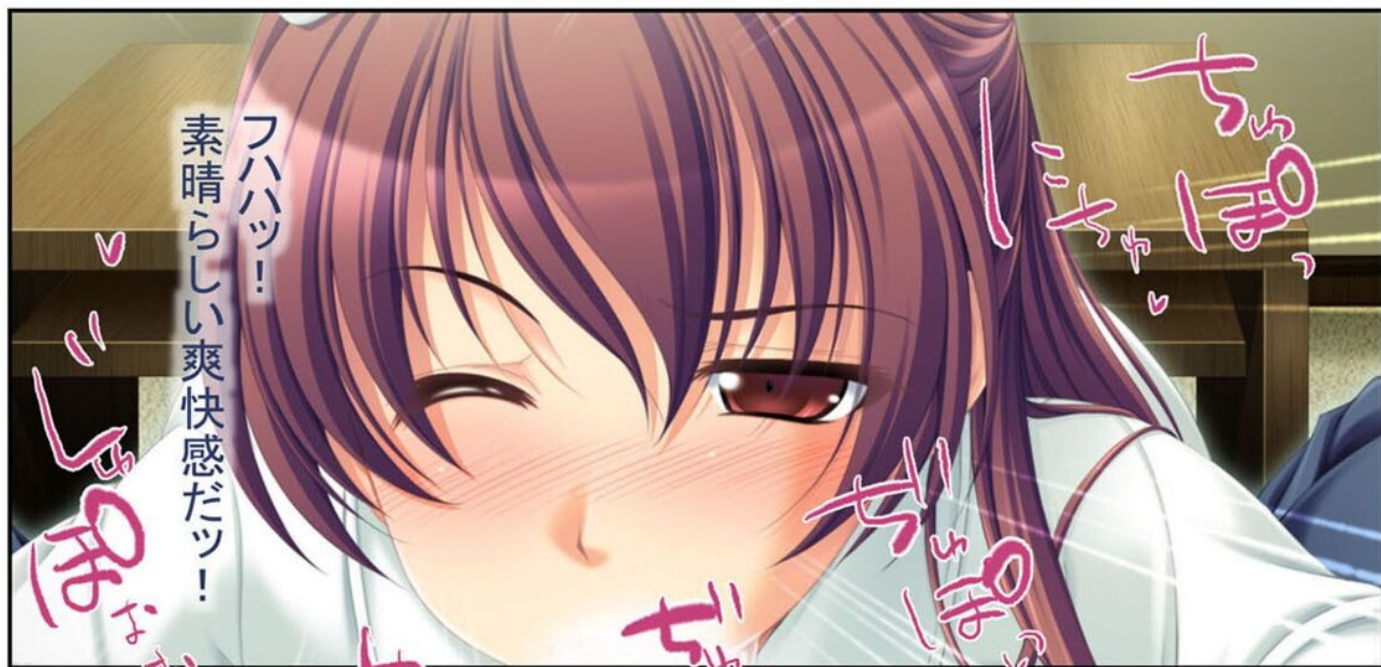
わっ……
分かりました！
従います！
従えば
いいんでしょう！



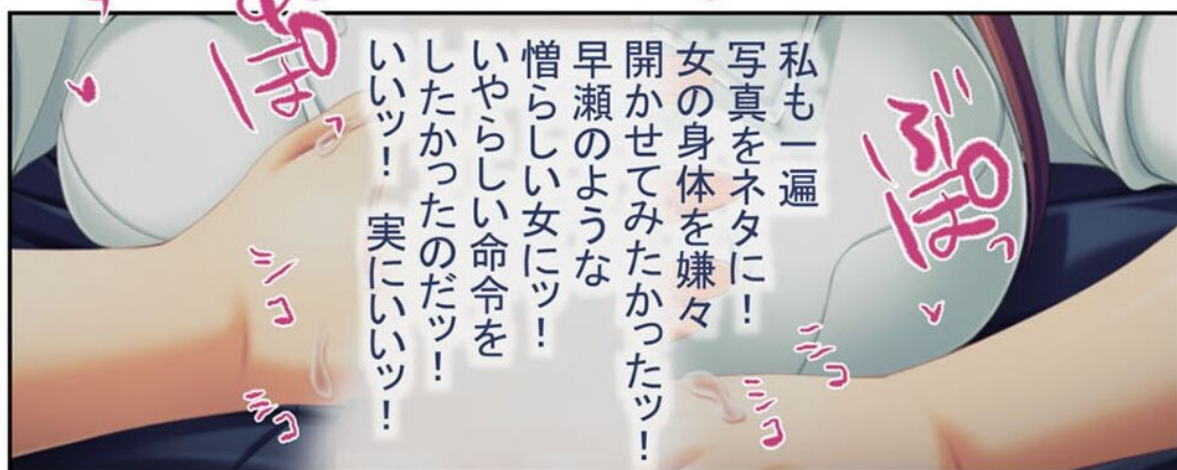
どうした？
さつき患者へしていたよう
私のをパツクリ啜えてみせる

どうせ旦那のを
しやぶり慣れて
いるんだろうが

慣れてなんか
……いません



フハッ！
素晴らしい爽快感だッ！



私も一遍
写真をネタに！
女の身体を嫌々
開かせてみたかったッ！
早瀬のような
憎らしい女にッ！
いやらしい命令を
したかったのだッ！
いいッ！ 実にいいッ！



もつと唾液を塗せ！
ペ●スをベトベトにし！
唾液をペ●スの味と
ともに吸い尽くせ！



もつとカリ首も
丹念に舐める
私の肉棒を
掃除するつもりでな

まさかお互いに
嫌っていた者同士が
いやらしい行為に
及ぶ時が来ようとはな

470号室の患者には
平気なのか？

大竹先生よりは
まだマシです！

ぷはッ！
本当です！
大嫌いな人のペ●スを
しゃぶるなんて！
夢にも想って
いませんでした！

私としては
自らが掘った墓穴を
黙ってやる代わりに
身体で償えと
言っただけに過ぎない

怨むなら自分の
浅はかさを怨めッ

なぐッ
私は一生懸命に
仕事をしている
だけなのにイイツ



いいか…
そのまま激しく
しゃぶり続けるオ…

その生意気な口を！
たっぷり穢して
やるからな！

んぶ…ッ！
んんう…ッ！！
がっ…ッ！！

うめッ！
早瀬エエ…ッ！！



絶対に口を離すなよ！
全部飲み干すまで！
引き離さないからなッ！

飲めエエ…！！
もつと飲めエエ…ッ！！

早瀬エエ…ッ！！
私の精液を
たっぷり飲んでッ！

身も心も私のモノに
なってしまうエエ…ッ！！

んんんん

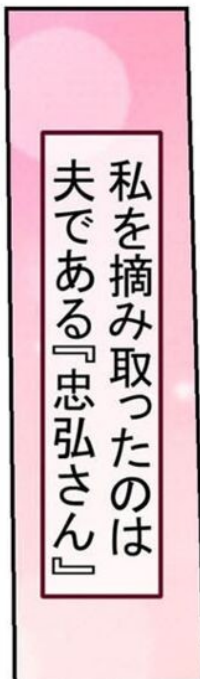
ド
ゴッ
ゴキョッ
とっ
とっ
とっ

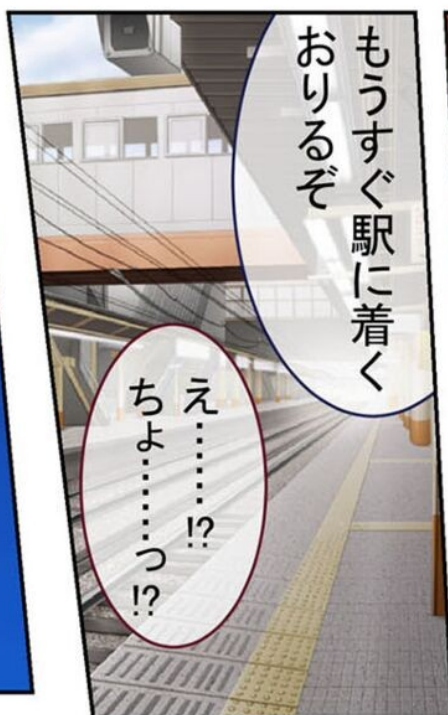
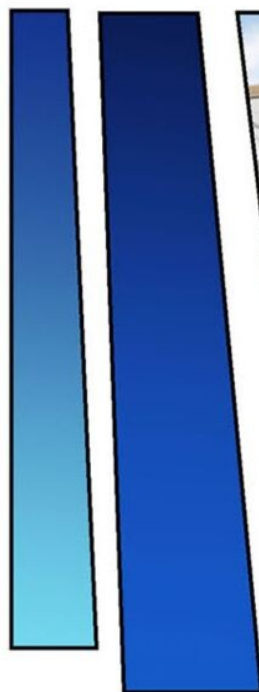


孕ませ痴漢電車

ナマイキ人妻を性処理ドレイ化!









公衆トイレに
連れてこられた……

スジの方まで
湿らせやがって
このスキモノめ

じわあ…

これ以上は本当に
許してください！

この期に及び口応えか
それとも強がりかな？

その半端な拒みも
いつまで持つかな

こんなはず
じゃ……



身体は『気持ち良くして』って
泣き叫んでるじゃねえか！

えっ？ ちよっ！？
ウソ！ 待っ……



もう卑猥な音が
鳴り響いてきやがった

いやらしい
肉汁タツプリ
出てくるぞ

そんなあ……
や、やだあ……

くろっ

とろっ



ひやあう！
あはあ……

じゅっ…
ぬっ…



はあ……うう……
ああ……あん……
ゆる……して……

私、人妻
なんです……

許すも
許さねえも

ほあ

くちゅ

くちゅ

ほあ



やだー!やあ...
あつ、あつ!...

そんなあ...

とうとう
こんな事に...!

あっ

どろろろ...

ぢゅふっ



フッ

何が
おかしいの!?



いや、なあに
なんとなく

お前の頭ン中
分かつちまった
ものでな



お前
欲求不満
なんだろ

ドクン

!?



はあ

はあ

はあ

私は人妻
なんですッ!

ぬふっ

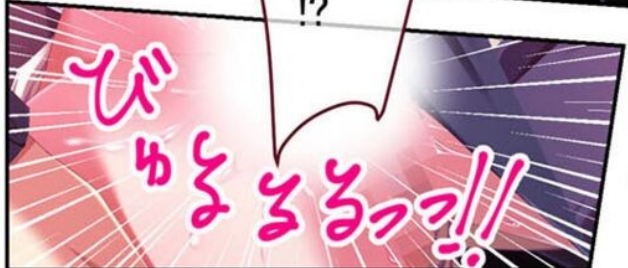
ぢゅふっ

ぐぼん

ハアツ! ハア!
やだ...! ふう...!

うくう...ッ!

だからもう
やめてエーッ!





嘘ッ!? やあ…
あうん!?

なんで中に
出してるのよオ!?

温かいのが…
入って
きちやってる…

嘘でしょ
オオ—!…ッ!?

そんな…
ああ…
忠弘さん…

その後…
あの人は一通り
満足したのか

未だ熱が燦る私を残し
保険証をバッグから
抜き出して
去っていった…

明日、今日と同じ時刻
同じ電車、同じ場所に乗れ

いいな?

返して
欲しければ…
今日のことは
誰にも話すな

後も俺と付き合えば
そのうちに
返してやろう



オラッ!
飲み込むんだよオッ!

うぐっ!!

びやくっ

うぐっ!!

びやくっ

ぐくっ

グビュルルル!!

びやくっ

うぐはア...

うぐっ!!

うおらああああ!!

ひゃっ!!
あぶっ!!?

びやくっ



きゃっ!!
どろろ...

すぐそこだ
黙ってついて
来ればい



けほっ...

はみ

はみ

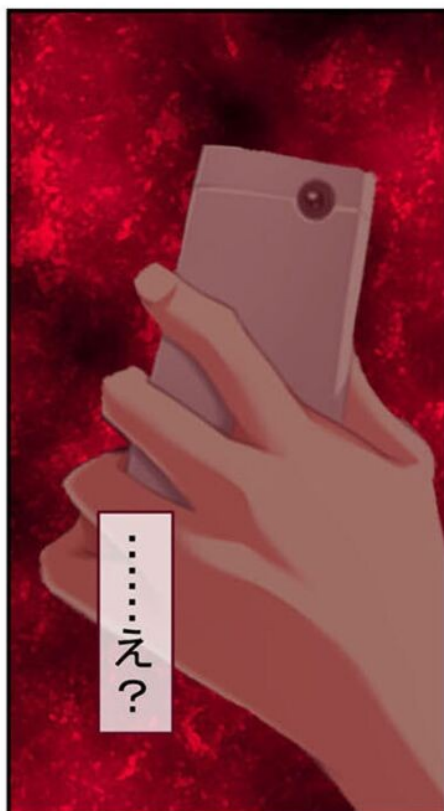
おい
降りるぞ



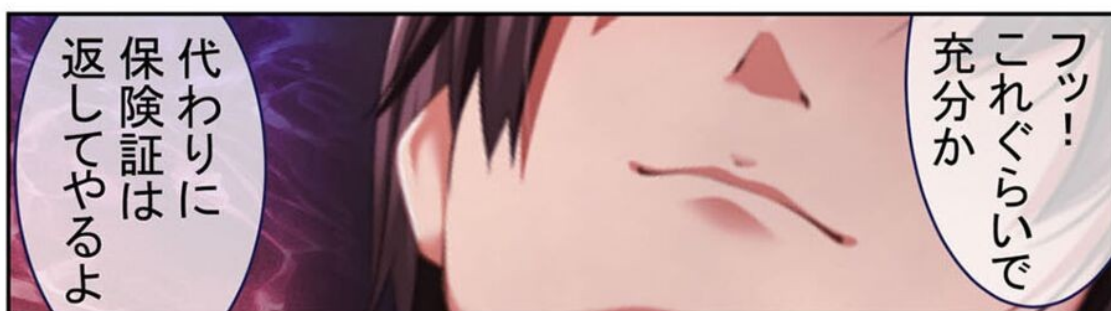
んあ……

ハア……

ハア……



……え？



フツ！
これぐらいで
充分か

代わりに
保険証は
返してやるよ



今のって……
ハア……、ハア……

この格好を
写真に撮ったの？

ああ

後は無条件で
俺の要求に応じて
いくしかないぞ

嘘でしょ!?

……また明日
連絡するからな

そんなああ……!?

私のアッコに挿れちゃダメ？

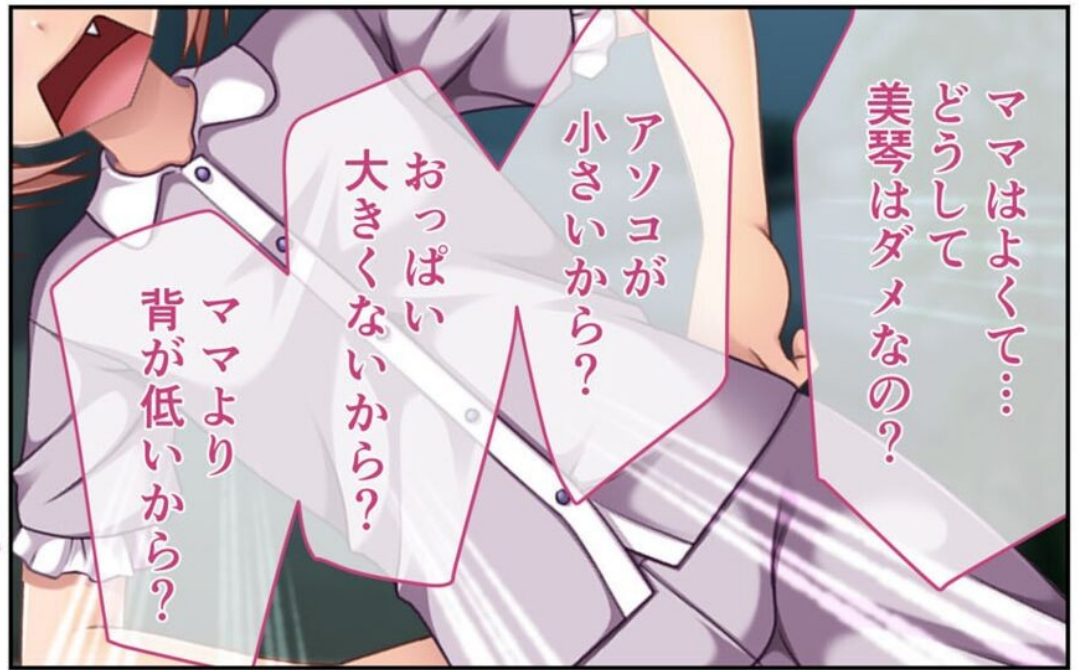
義理娘からの逆寝取り！
熱々みるく注入中！







わたしだって
オトナだもんっ……!!



ママはよくて……
どうして
美琴はダメなの？

アソコが
小さいから？

おっぱい
大きくないから？

ママより
背が低いから？



ハア……
いいから寝なさい

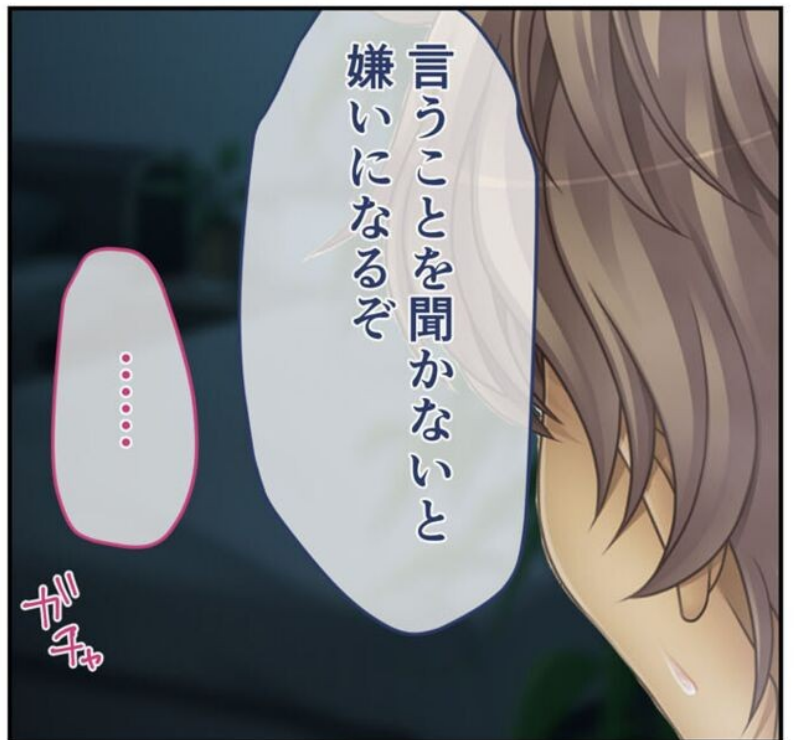
ずんずん



そういう問題じゃ……



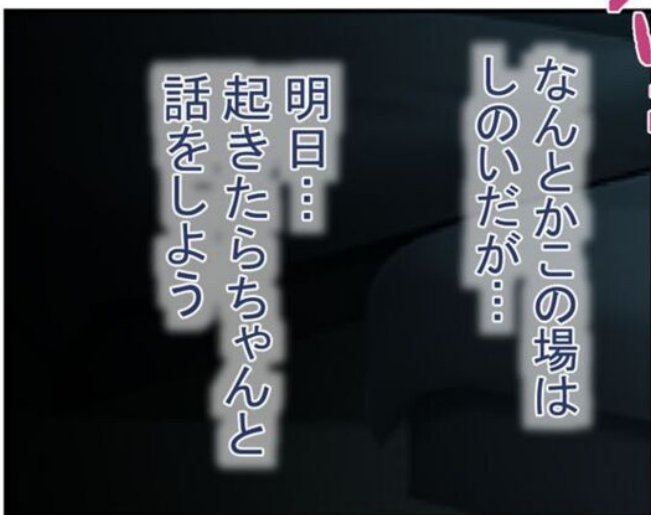
パン



言うことを聞かないと
嫌いになるぞ

……

がき



なんとかこの場は
しのいだが……

明日……
起きたらちゃんと
話をしよう



それで
ご用はなあに？

えっとだな…
お前だって
恋人がいるだろう

うん
パパがそうだよ



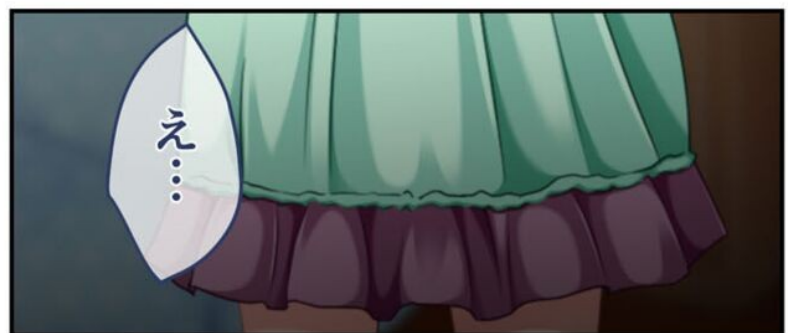
翌日…



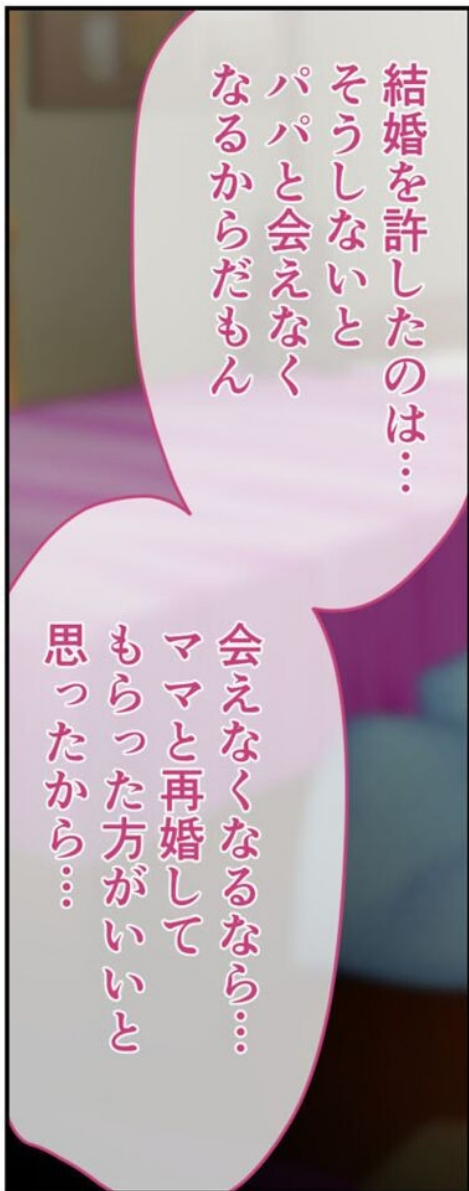
いや…
パパはママが
好きなんだ

わたしも
パパが好き

ママがパパを
紹介してくれた
あの日から…



え…



結婚を許したのは…
そうしないと
パパと会えなく
なるからだもん

会えなくなるなら…
ママと再婚して
もらった方がいいと
思ったから…



パパとエッチしたくて…

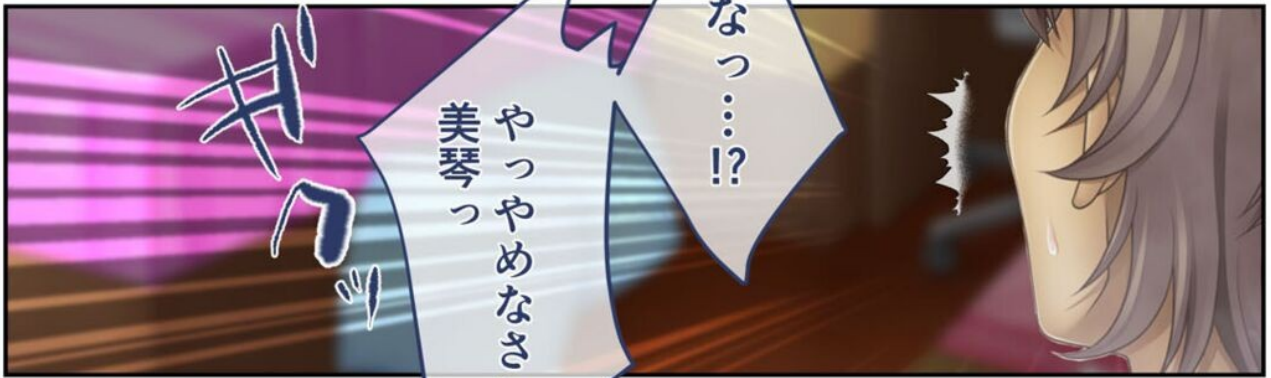
アソコが
むずむずするよお

しゅ
か
あ♡♡



ねえだから
パパ…

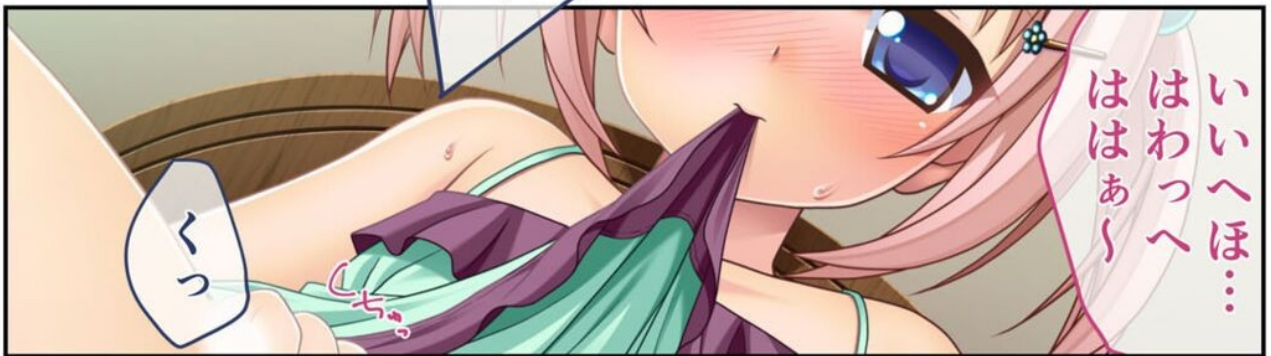
どうしても
…ダメ?



なっ…!?

やっやめなさい
美琴っ

ガッ

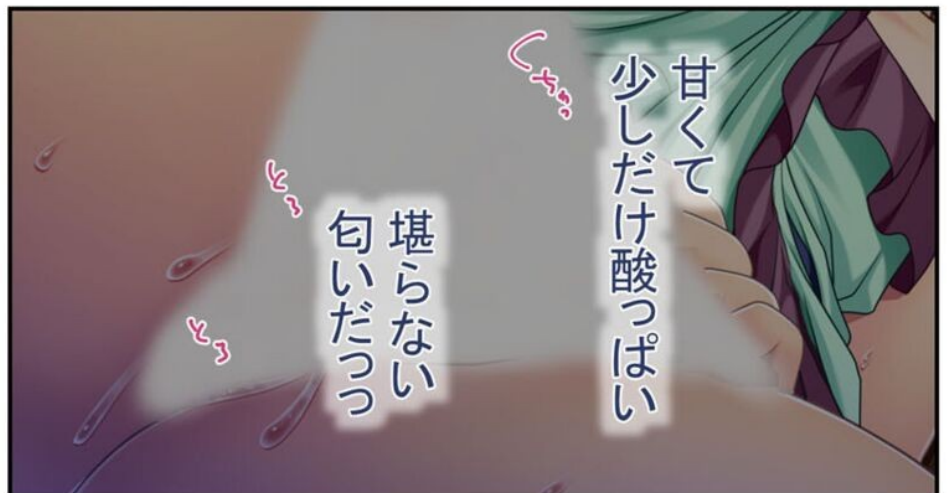


いいへほ…
はわっへ
ははあ〜

くっ



…最初で
最後だからな



甘くて
少しだけ酸っぱい
堪らない
匂いだっつ

しゅ

とっ

とっ



ひもひい...
ひいんん...

気持ちいいか?

んんんっ...



んうっ...

ふぎゅ...
むうう...
うんんっ



そうかい
いやらしいな

こんなに小さくても
ちゃんと
感じているんだからな



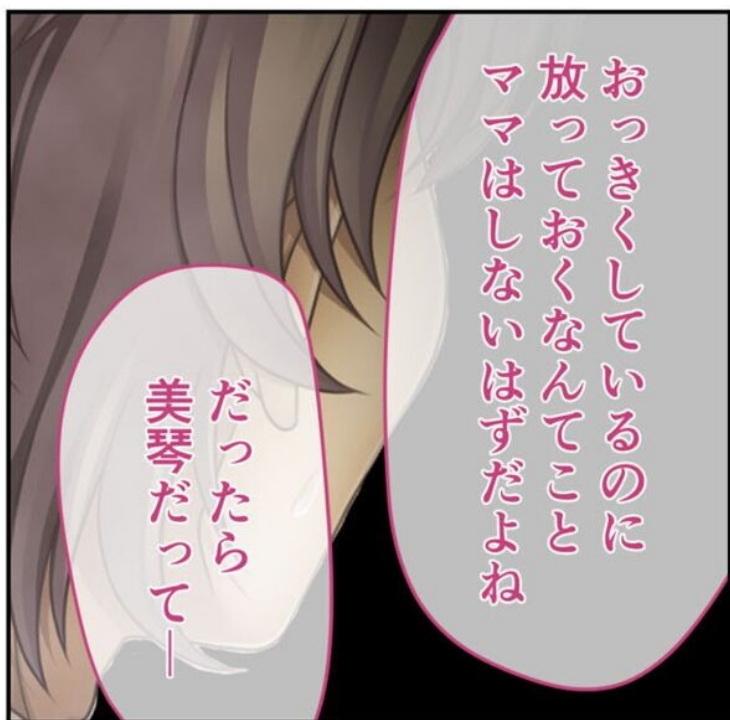
愛撫だけだ...ろ...俺っ



く...
...美琴

又チヌ

ははあ...
はめへ...







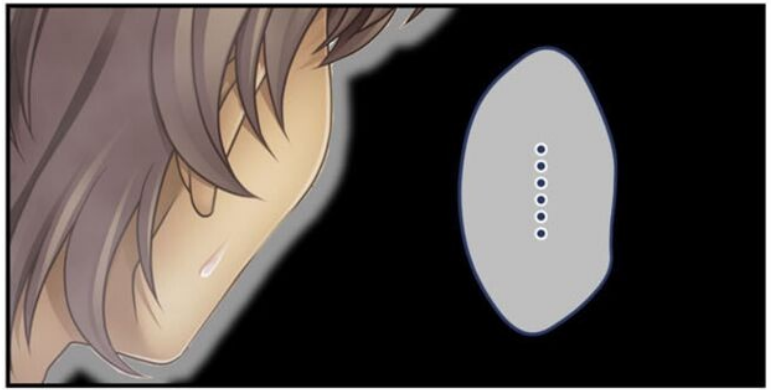
抜かないよね…？

ふいっ♡

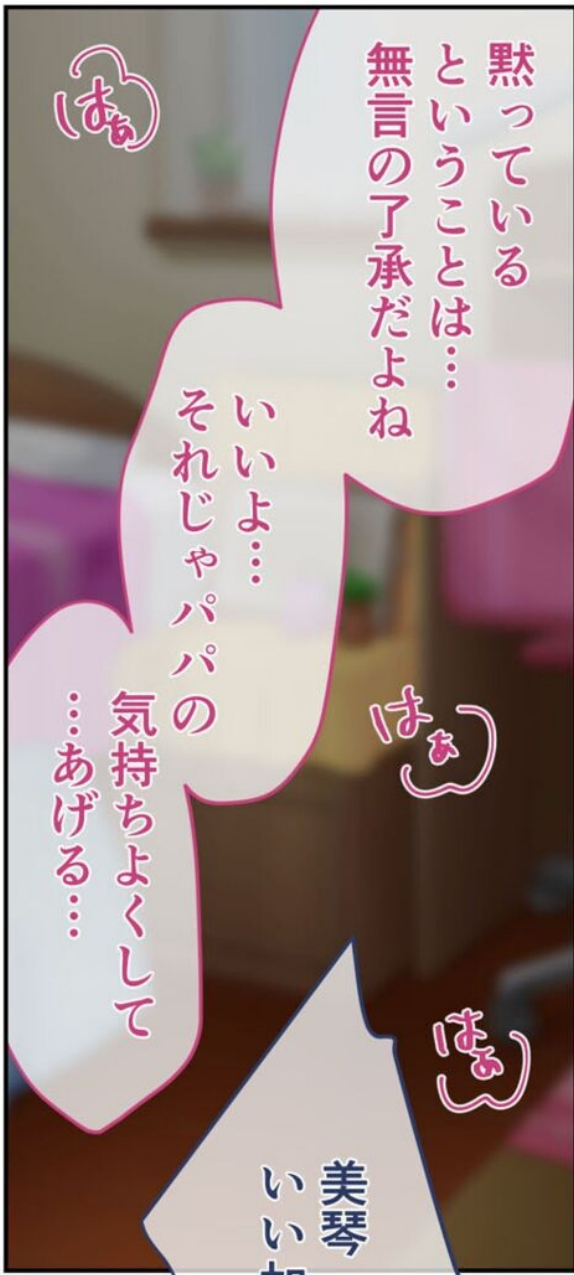
美琴
パパに気持ちよくなって
欲しいだけだもん…

はぁ♡

はぁ♡



…



黙っている
ということとは…
無言の了承だよね

はぁ♡

いいよ…
それじゃパパの

気持ちよくして
…あげる…

はぁ♡

はぁ♡

美琴
いい加減に…



はぁん♡♡

くうっ…!!

おんっ♡♡

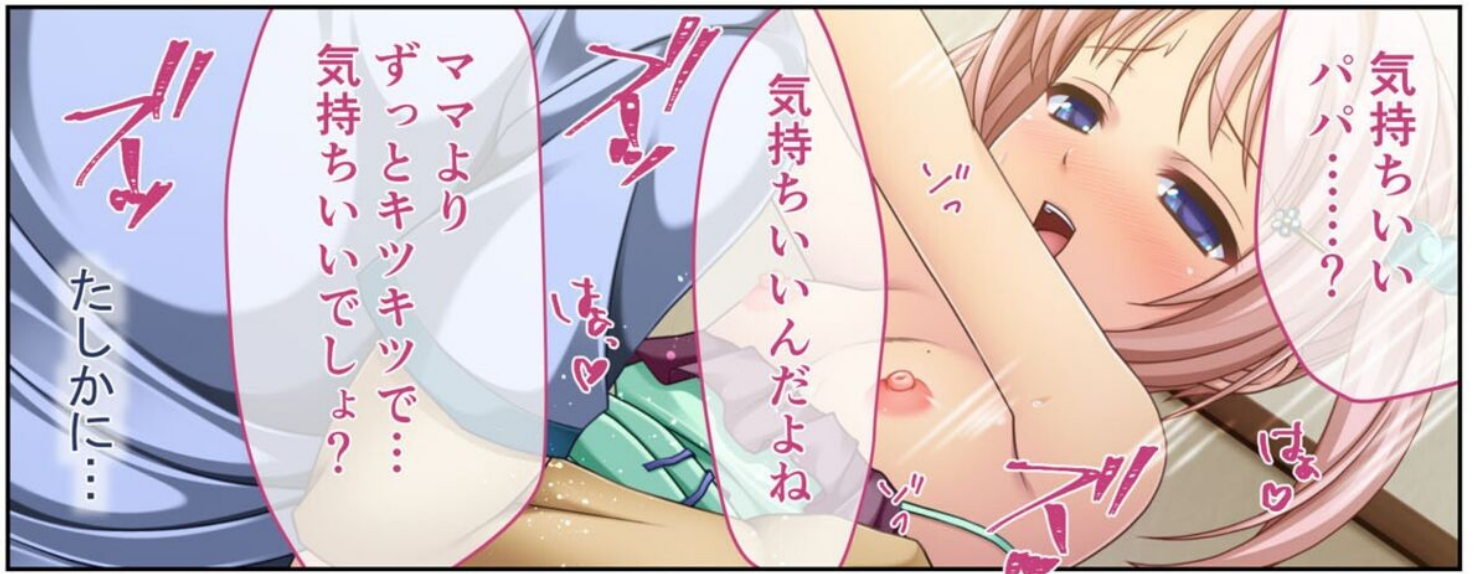
はぁ♡



あ♡♡

狭いっつ!!

あ♡♡



気持ちいい
パパ……？

気持ちいいんだよね

ママより
ずっとキツキツで……
気持ちいいでしょ？

たしかに……

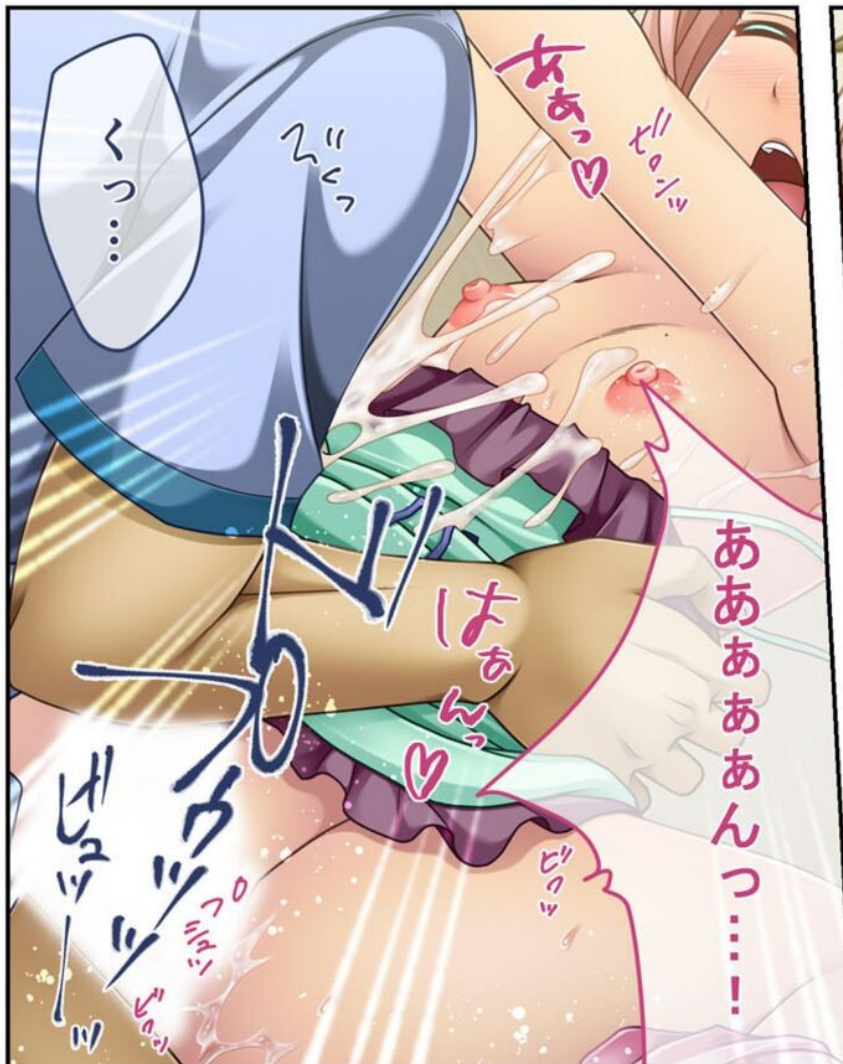


だがっ
だがっ……

やめるんだ
美琴っ！

まだそんな
こと言うって……

う……っ



あああああんっ……！！

はぁ♡

はぁ♡

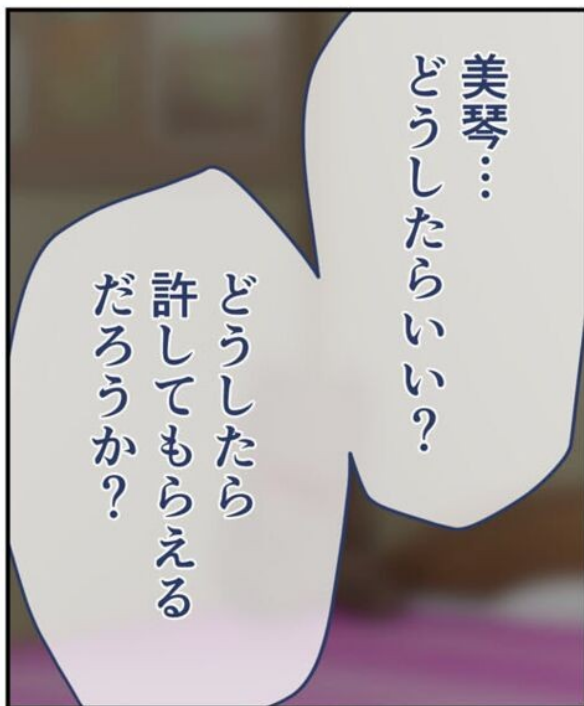
くっ……



ああんっ！

もうパパの
みるくほしいっ

それだけはっ
ダメだっっ



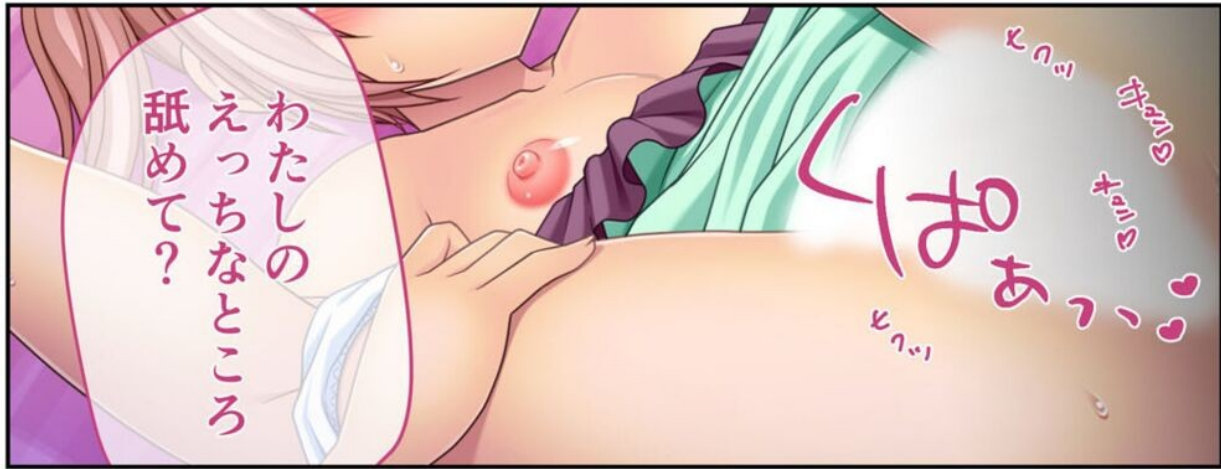


あ…
あ…

じゃあ—
美琴のお願い
聞いてくれる？



え…？



わたしの
えっちなところ
舐めて？

おあっ…
おあっ…
おあっ…
おあっ…



はい…パパ



…分かった



わたしのここに
パパの唾液のお薬
塗って？

だからパパが
責任取って
ペロペロして…

まだちよつとだけ痛いので

総集編
SEX全開の
オナオナ

あなた
の
美人処女
先生



お義姉ちゃん
遅刻しちゃうよ



待って〜
優斗くん

今日も1日
元気に勉強
してきてね

—あのさ
お母さんみたいなこと
言わないでくれる？

えっ？

でも…

優斗くんのこと
放っておけないもの

だ・か・ら
学園でも家でも
ちやくんと面倒を
みてあげるからね

あ
ありがとう…

お義姉ちゃんは
これから数週間だけ
僕たちの学園に
教育実習生として
赴任する

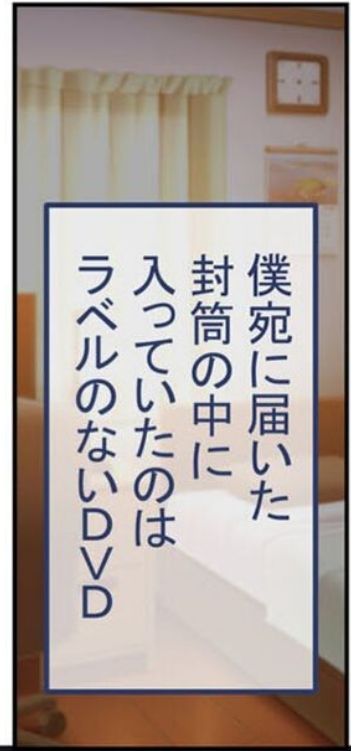
『教師』への夢を
実現させようと
しているのだ

だけどもさか
こんなこと
なるなんて…

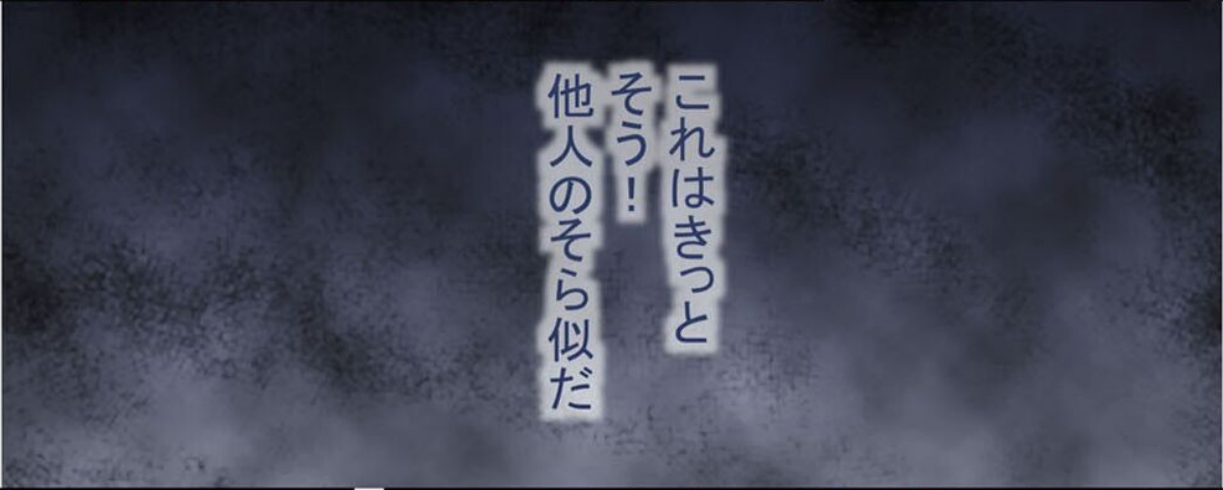


— お義姉…ちゃん…？

いや
そんなわけない



僕宛に届いた
封筒の中に
入っていたのは
ラベルのないDVD



これはきつと
そう！
他人のそら似だ



っ……！

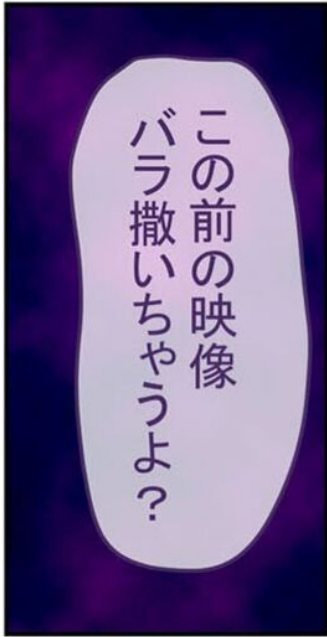
お義姉ちゃんの声を
聞き間違えるなんて
ありえない……！



どう？先生
おっ〇いで
挟んだ感想は？

っ……
なにも
感じません

むに
むに





んっぐうっっ…!?

はっ

噛むなよ?
噛んだらどうなるか
分かっているよな?

さま

いや
噛みつかせた方が
面白いだろ



もう許してえ…
いやあ…



はっ
はっ



んぶっ…あぐう…
いつ痛い…
まだあまだ痛いのお…

せ
ちゅっ

痛いって
お義姉ちゃんは
言ってるのに…



んっぐうっっ…!?

ニ
ユ
ッ

ク
ニ
ユ
ッ



そうだぜ
たっぷりとな

痛いわけないだろ
しつかりとほぐして
やったんだろ

おぶっ…んっ
んんぐっ…

ハ
ッ
ッ

ハ
ッ
ッ



抜いてえ…
無理い

気持ちいいって
思えばいいんだよ

分からない歳じゃ
ねえだろうか？



んぐう…
ふぶぶ…!!

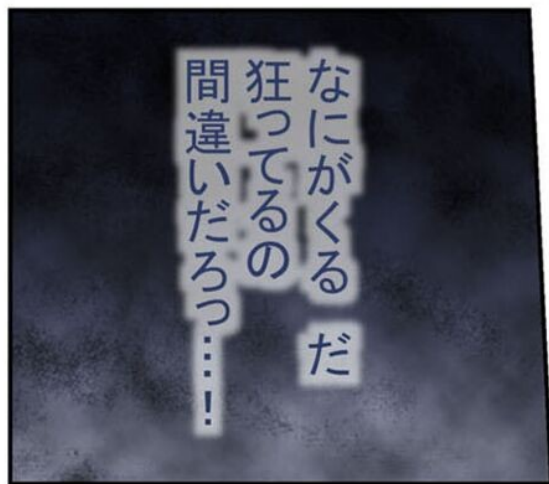
アッウッ
オエッ

はははっ…
奥に突っ込まれて
ヨダレ垂らしてるぜ



この垂れてくる
唾液がなんとも
いえないんだよな
見てるだけで
くるものが…

たぎりん



なにがくるだ
狂ってるの
間違いだらっ…!!



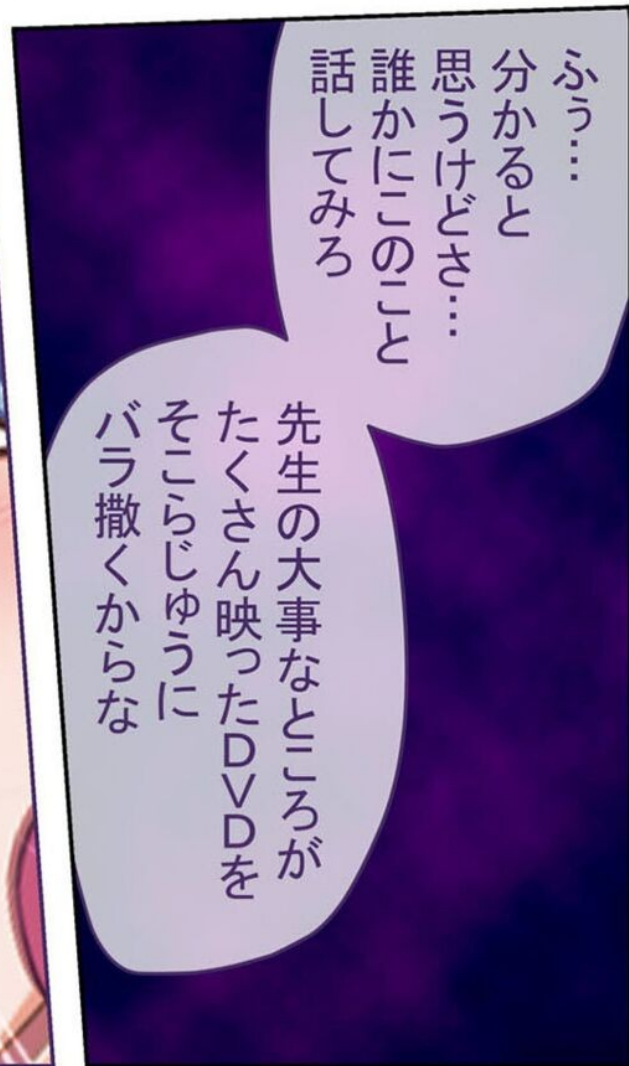
…いや
やめてっ
お願い
それだけは……

いやっいやあああああ
ああああああつ……!!



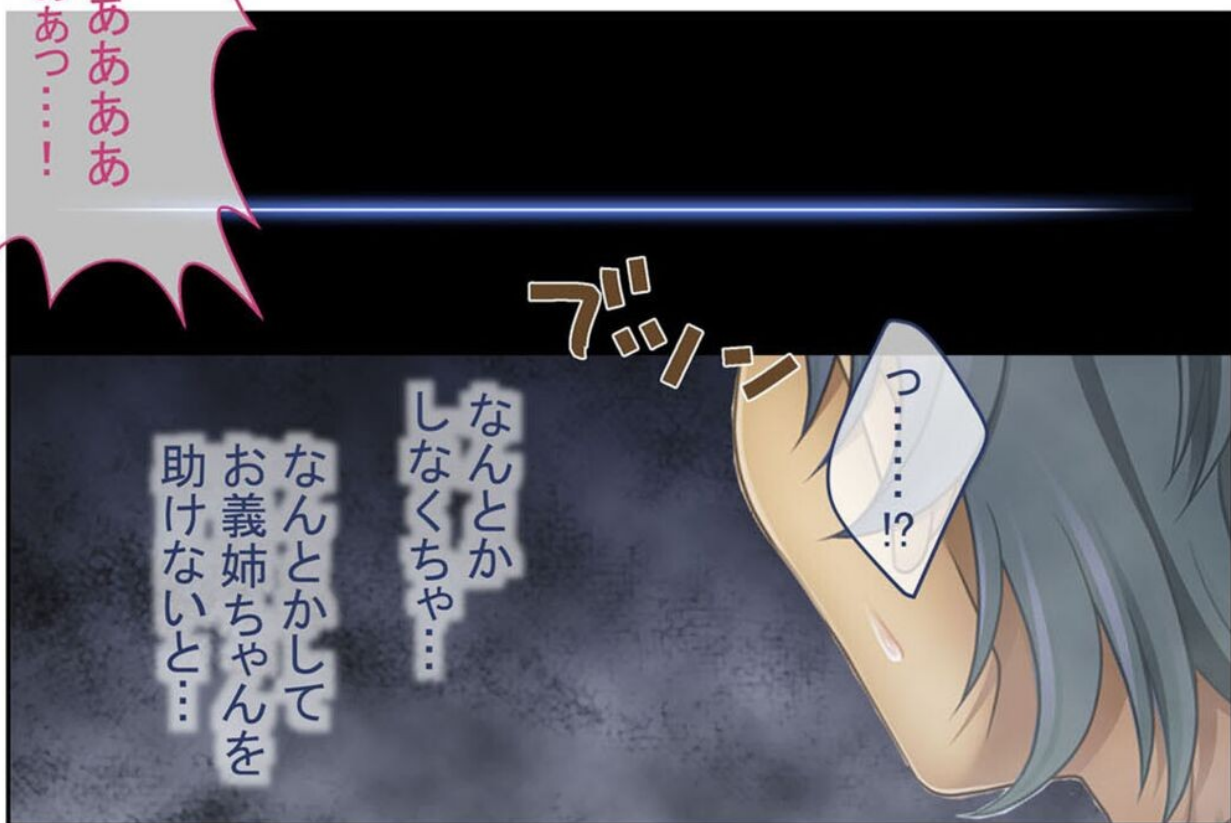
はあ

はあ



ふう…
分かると
思うけどさ…
誰かにこのこと
話してみる

先生の大事なところ
がたくさん映ったDVDを
そこらじゅうに
バラ撒くからな



ブッ

っ……!?

なんとか
しなくちゃ…

なんとかして
お義姉ちゃんを
助けないと…

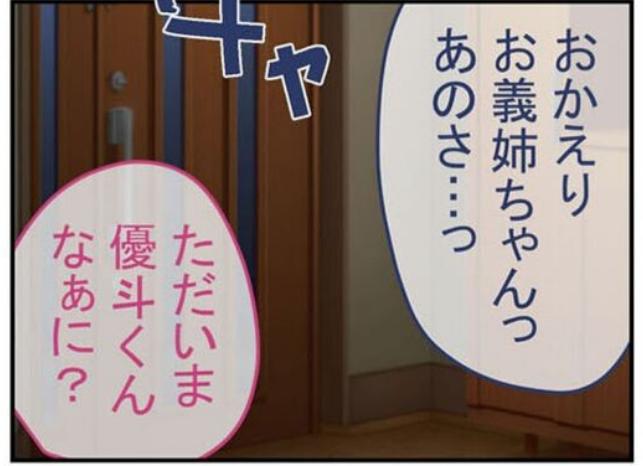


お義姉ちゃん表情が
優れない気がする…

どうしたの…?
なんだか思いつめた
ような顔して…

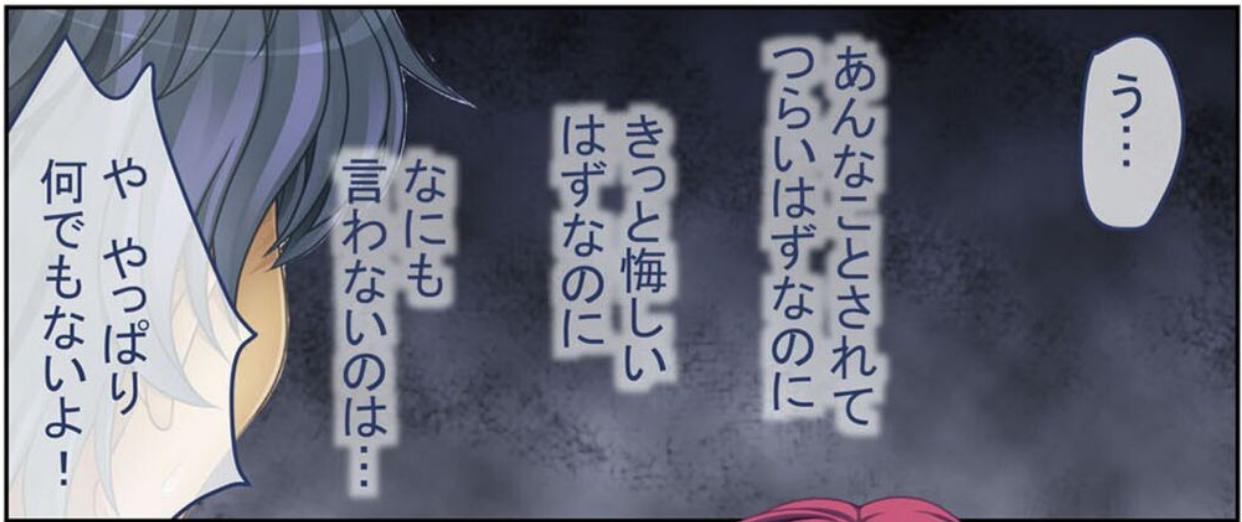


ガラチャ



おかえり
お義姉ちゃんっ
あのさ…っ

ただいま
優斗くん
なあに?



う…

あんなことされて
つらいはずなのに

きっと悔しい
はずなのに

なにも
言わないのは…

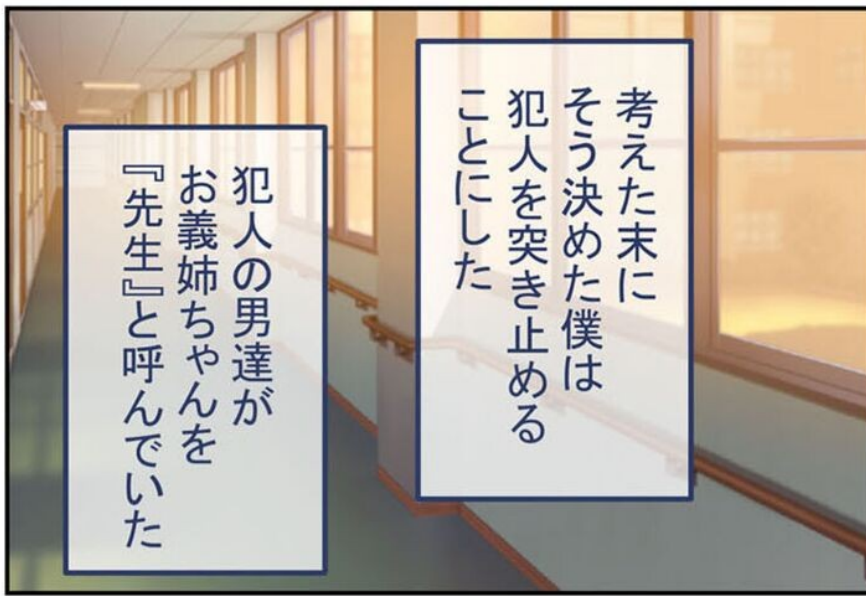
やっぱり
何でもないよ!



え?
あつちよつと
優斗くん…

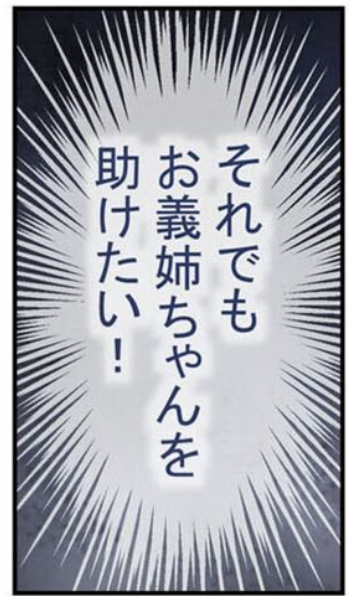
…聞けない

情けないね
僕…



犯人の男達が
お義姉ちゃんを
『先生』と呼んでいた

考えた末に
そう決めた僕は
犯人を突き止める
ことにした



それでも
お義姉ちゃんを
助けたい！



いるわけ
ないか…

だから
この学園の関係者の
可能性が高い



見れってことだろっ
いいさ
見てやる

そして今度こそ
お前らの尻尾を
掴んでやるっ……！



……くそ

なんの手がかりも
得られず家に帰った
僕を待っていたのは
昨日と同じ
僕の宛名しかない封筒

●REC

—どっどっとして撮ったりするの…？

やっぱり…
どう見ても
これは教卓

黙らないで
なにか言ってよお…

恥ずかしいんだからあ…
学園生達の前で
こんなことするなんて…

くはっ

学園生達っ…だから
僕の家を知っていて
僕たちが義姉弟だと
知っているから
こんなものを…っ…

ははっ
恥ずかしいだっけさ

エロ穴を晒しながら
よく言えるよな

ううう…

…そんなこと
言わないでよ…

まったくだ
いやらしい
ビラビラで
誘いやがって

まあいいから
さっさとやれよ

朝倉先生の
特別保健体育授業を





女教師の弱みを握ってやりたい放題

ヤ
れ
ちやう
先生に
強制
種付け
け!



……！

ん、んっ……授業中にこんなものを読むなんて、学校に何をしに
来てるのかしら……ん、
んふっ……ん、ん



「これって、まさか……」

……っ？



い、いやいや……よく見ろ、
ザマスだぞ……しっかりしろ、
俺……



はあっ……ダメなのに、
指止まらない……
ん、ん、ん、ん



誰っ？



ちよつと先崎くん、
ちゃんと聞いているのー？

くそっ……ダメだ、
説教に集中できない……

こないかがわしい本を
持ってくるなんて、あなたは
学校に何をしに來ているの！

参ったな……授業が始まったから
こんな所には誰も近づかないから、
止めに入るような人も居ないし……



——ねえ先生、俺、本当は
見ちゃったんだよね

……え？

玲子先生の、オナニーだよ

い、言っちゃまったっ……
もう、後戻りはできないぞ



……こ、これで
満足かしら

い、いいね。
眼鏡は外したままで、
さっそく始めてよ

んっ、んんっ……んん
どうして、こんな事に……
ん、んうう



んっ……お、男の人と……
イヤらしい事をする……
そんな妄想を……していたわ……

ん、うつつ……せ、生徒に、
押し倒されて……ん、んっ……
両手を、拘束されて……ん、んうつつ……



へえ……先生、
こういうの好きなんだ

いい表情だよ、
先生。ほら早く教えてよ



先生、俺も手伝ってあげるよ！

……ほ、ほら見てよ先生



そんなに濡らして、
エロい先生だ……ん？

……ごくり



ほら、玲子先生、わかるっ？
玲子先生の口、俺に犯されてるよっ……！

……俺、玲子先生の口を犯してるっ……

じゅぶっ、じゅぶっ、じゅぶっ、じゅぶっ……！

え……あ、あぁっ……！？

はあ、はあ……凄く臭い……これが、精液……？

くぁぁぁっ……！

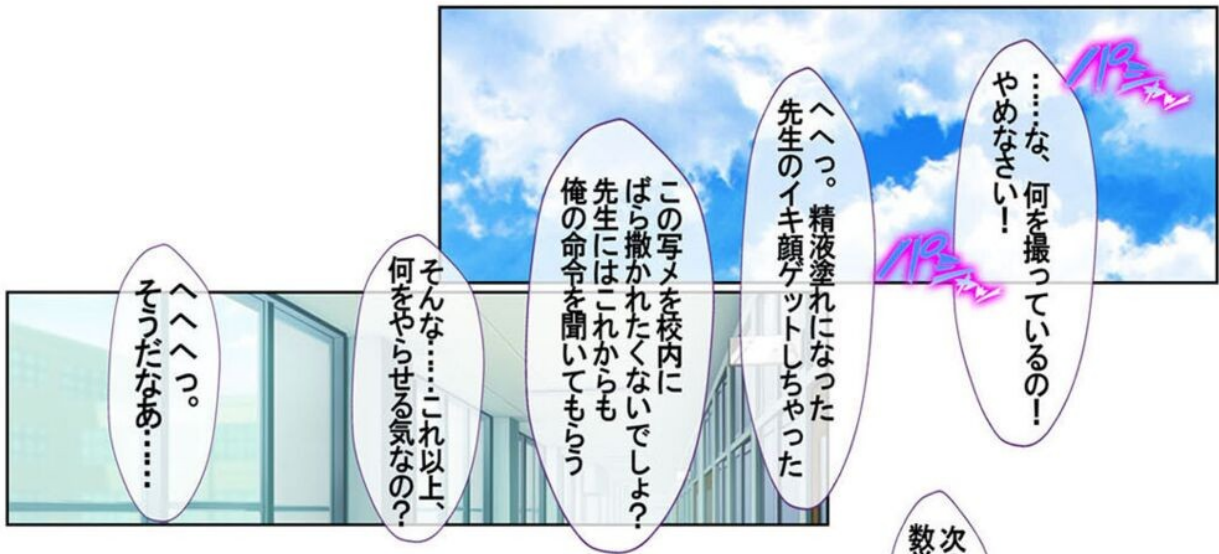
んはぁっ！ あぁっ、熱っ……あ、あぁぁぁっ……！

あぁっ、まだ旺るっ

……！
——そこで、ふと
いい事”を思いついた。

え……？

ハッ





ずいぶんと
感じてるみたいじゃないか

……っ！？

……っ！？
は、あああ……っ！？

ん、は、ああ……
な、何でも、ないの……
気にしないでいいから、
問題を続けなさい……

なんかさ……
ザマスの動き、
エロくね……？

……へえ、そうか？

はあ、はあ……
んっ、んっ……
早く、しないと……
ん、んうっ

あ、あれさ……
オナってるよな？

さあ、どうだろうね

あ、あの、先生？

ん、んあ……
ご、ごめんなさい……
先生、ちよつと体調が、
んうっ……悪くて……
はあ、はあ

あ、あああ……！？

あ、ごめんなさい先生

あ、ああ……
ダメ、あ、あ……！



んううっ……
もう、もうっ……
イ、イクうっ……!!

んううっ……!!
んうっ、んうううううっ……!!

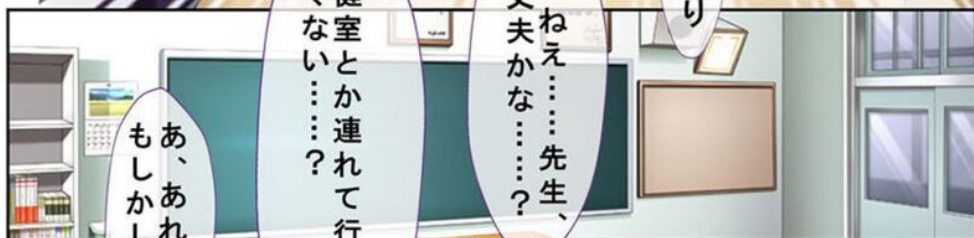
んうっ、んふっ、
んうううっ……!!
止まら、ないっ……!!

……じくり

ね、ねえ……先生、
大丈夫かな……?

保健室とか連れて行った方が
良くない……?

あ、あれって
もしかして……



正直な話、あれは
本当に俺の命令に従うのか、
——それを確かめるための
テストのつもりだった。



まさか、本当に
皆の前でイツちやうなんてな

明日からが楽しみだ



授業の合間の休み時間

玲子先生は真面目すぎますから、少しは気を抜くべきです。そうだ、良ければ昼食を一緒にしませんか？

そんな……
私なんかと一緒にしてもいいんですか？

聞いてるだけで鳥肌が立ちそうな程のクサイ台詞を、橘先生は躊躇なく口にする。しかも、玲子先生も満更ではなさそうだ。

……ちっ

玲子先生

……っ！？
先崎、くん……

希望から絶望へ——面白いくらいに玲子先生の表情が変わる。その様子に少しだけ気が晴れたが、それだけでは治まらない。

きゃあっ……！？

い、嫌っ……離してっ

離す訳ないじゃん。何言ってるの？

や、やめてっ……
触らないでっ

うるさいな。
大人しくしてろよ





う、ううっ……
な、何をするつもりなのっ

何をするつもりかなんて、
決まってるじゃん



わからないんだったら、
わかりやすくしてやるよ

ひっ……!?!?
ま、まさか貴方っ……!!

玲子先生、
これから何をされるか、
まだわからないかな?



い、嫌っ……触らないで、
やめてっ……!!

ひいっ……
お、お願い、
やめてっ……
それだけは嫌あつ

いい表情だよ、先生



まさか初めてでもあるまいし、ジツとしてればすぐに済むからさあ

わ、お願い、やめて……
私、まだ経験がないの……



ちようどいいいじゃん。ほら、何事も経験って言うし



ひっ……
い、嫌、嫌あつ……

先生、大人しくしなよ



それじゃ、先生のヴァージン
いただくね

んぎっ……!?!?
んぐううっ、ううううっ……!?!?

痛っ……先生、
もっと力を抜いてよ

あ、んぎいつ……!
い、痛い、痛いのっ……
お願い、抜いてえっ……
んあああっ!

嫌だねっ……!



あんっ、あつ、あああつ……
違うわ、感じてなんか、
ああんっ……ダメ、
そんなに激しくされたら、
ダメえっ……きゃんっ

ほら、ほらっ！
生徒に、俺に犯されて、
気持ちいいのかっ！



玲子先生。
ここからが本番だよ

んぐううっ……
痛、痛いっ……
お願い、動かないでえっ



ほら、もっと、
もっと感じてみるよっ！

あんっ、あああつ、
んああつ……
奥に、響くうっ……
ああんっ……！



あつ、あつ、あつ、
あつ、あああつ、あんっ、
あんっ、あんうっ、あああつ、
あああつ……！

くうっ、
もうそろそろ、
出そうだった



あ、ああっ……
こ、これが膣内射精っ……！

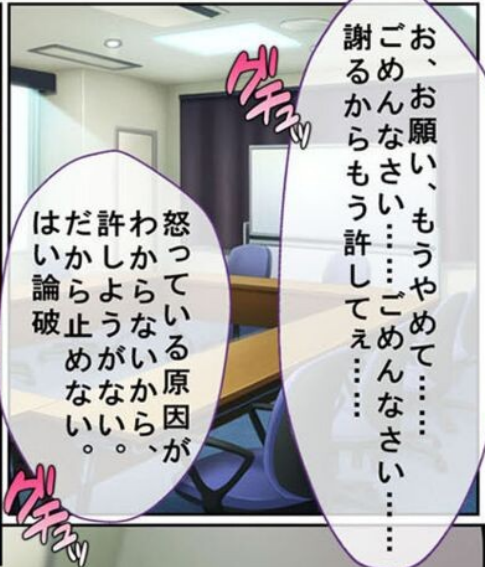
んくうっ、熱いっ……
ううううっ……
ううううっ……！

嫌、嫌ああっ……！
お願い、許してえっ！
それだけはやめてええっ……！



お、何か面白い
へえ、こんな形に
なってるんだ

いあっ……!!?
あ、うあああっ……!!



お、お願い、もうやめて……
ごめんなさい……ごめんなさい……
謝るからもう許してえ……

怒っている原因が
わからないから、
許しようがない。
だから止めない。
はい論破



へえ……
先生、気が変わったよ

ちっ……うるさいなあ。
どうせこの後すぐに
挿れるんだから、
ちよつとくらいー

あ、あああっ……
やめてえっ……
んぎっ……ひ、あああっ



んぐっ、
う、うううっ……
苦しいっ、抜いてえっ……

えっ……
そ、そこは違うっー

ほら、
力抜かないと、
裂けるよっ

んぎいっ……!!?
う、うううううっ……!!



お尻なのにいっ……
こんなに嫌なのにいっ……
あんっ、ああっ、ひゃんっ、ああんっ！

先生は、俺にアナルを
犯されて感じてるからだよっ

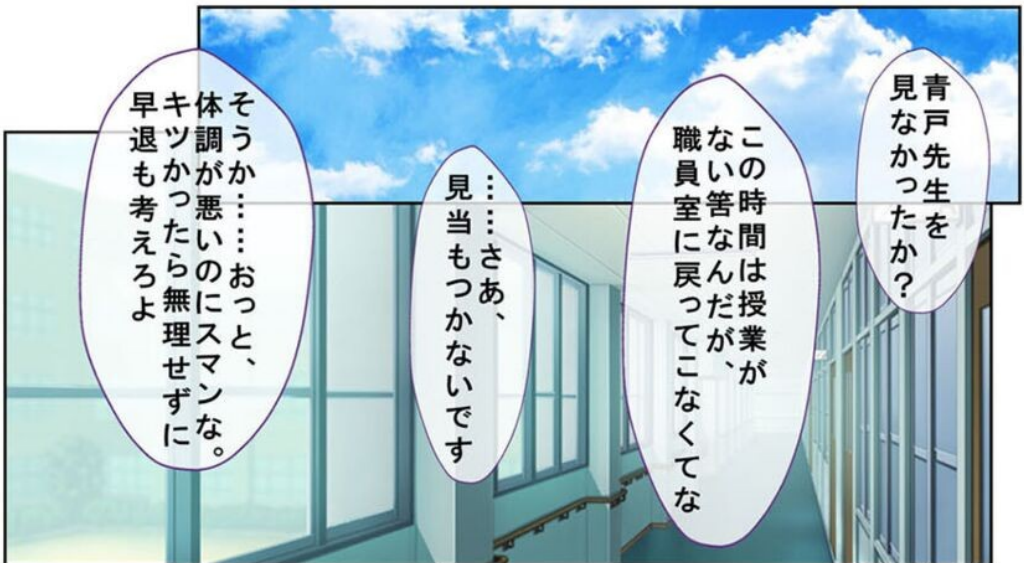
ほら。
もつと大きな声で
鳴けよ！ ほら、ほらっ！

深いっ……あんっ、
ああっ……深すぎて、
んああっ……お腹まで、
来てるうっ……んうっ、
んああっ！

アナルで、
イかせてやるっ！

やめて、やめてえっ……
あ、あっ、ああっ……
イきたくないの、
お願い、やめてえっ……
あ、あああっ……！

——くうううっ！



青戸先生を
見なかったか？

この時間は授業が
ない筈なんだが、
職員室に戻ってこなくてな

……さあ、
見当もつかないです

そうか……おっと、
体調が悪いのにスマンな。
キツかったら無理せずに
早退も考えろよ

……初めてのくせに、
結構いい具合でしたよ



お高い金髪JKに
電車で執拗に痴漢したら
発情したったw

言いたい
美人留学生と
コスプレハメ放題えっちな



ワタシ、
シエリル・メイヤー
います

お前ら静かにしろ！
転入生の紹介が
できないだろ

今日来る
らしいよ

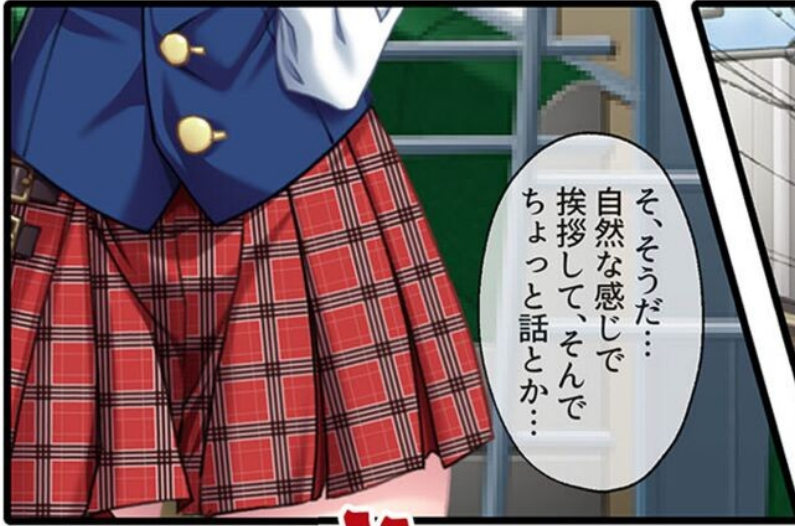
アメリカから
の留学生だろ？



シエリル・メイヤー



日本のこと、
たくさん、たくさん
おしえてくださいネ



そ、そうだ…
自然な感じで
挨拶して、そんで
ちよつと話とか…



—シエリルが転校して
きてから数日

会話らしい会話を
したこともない



……うっ!?



それと、柔らかい

やべ、すっげ
イイ匂いがする。



ん、むうう
ううう…ッ



WOW!?

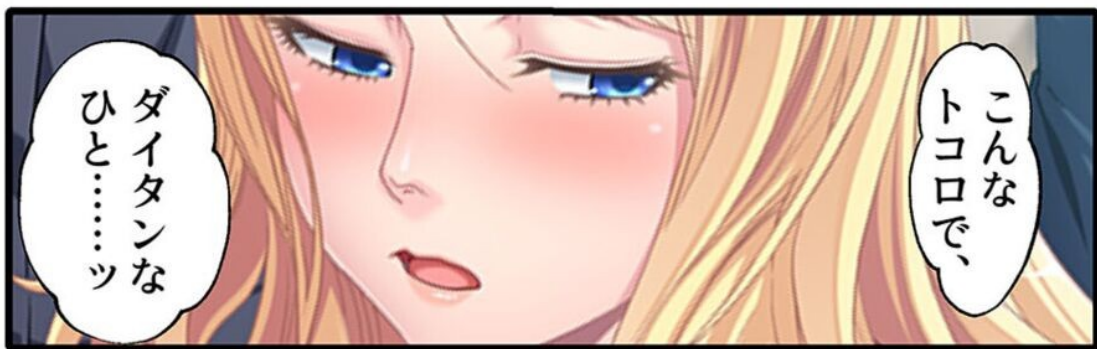


むにゅ♡



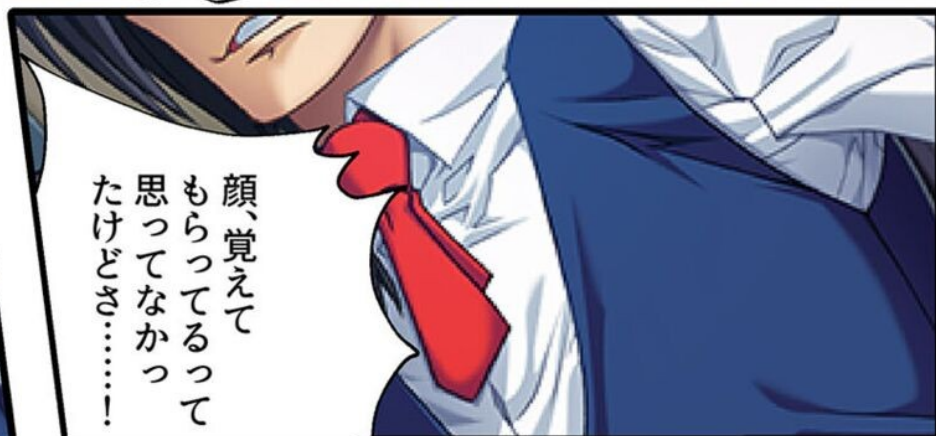
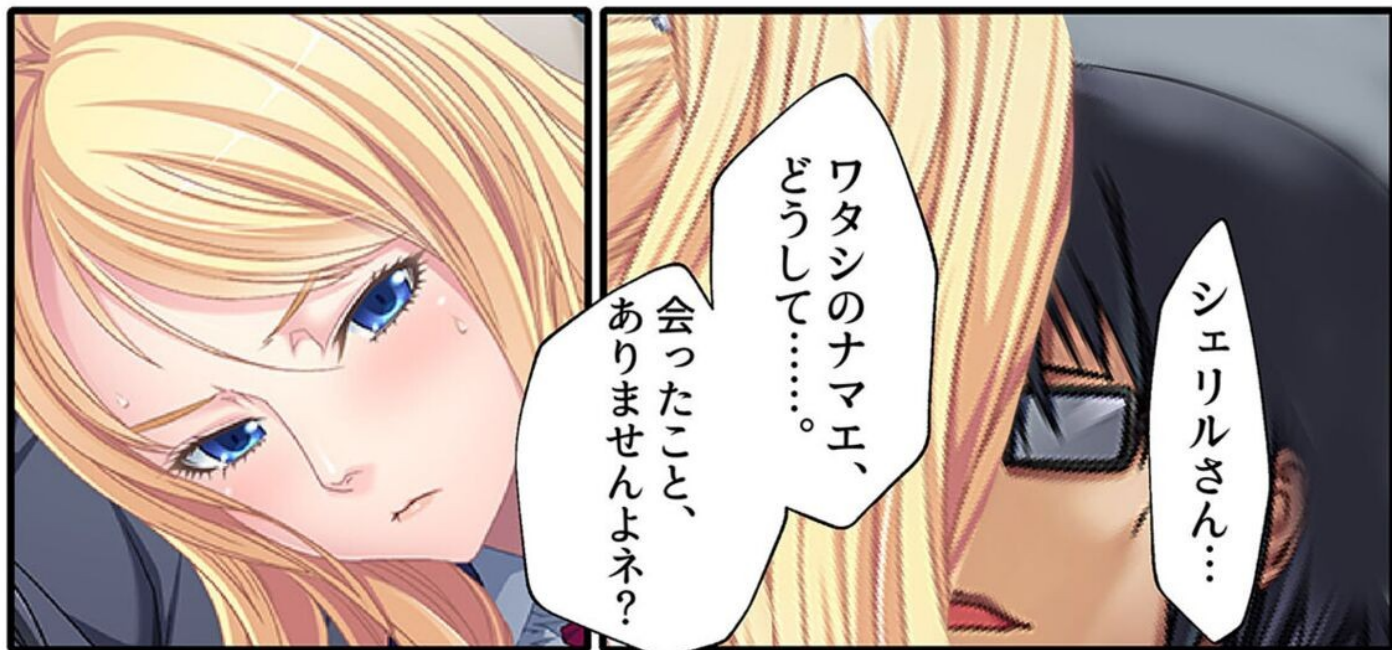
ち、ちがう、
これは
不可抗力で……ッ!

そういうつもり
じゃないから!
手、離すから
騒がないでくれ…



こんな
トコロで、

ダイタンな
ひと……ッ





no...!!
タクサン、
ひとがいます.....!?

こんなの、
いけません.....ッ



あう、あ、

ギョッ
グッ

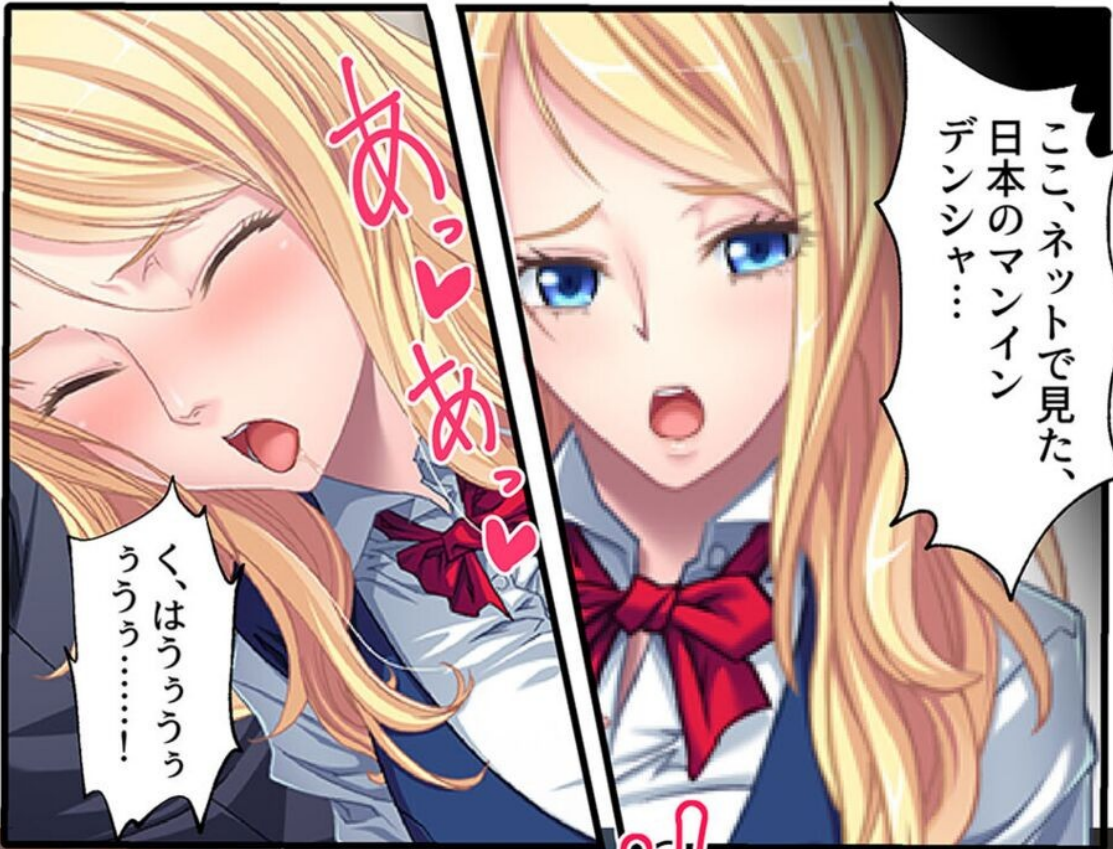


大声でも何でも
出せばいいだ
ろうが

ソコは、え、
あ、あううう.....!?

...でも、
しねえん
だよな?

シッ
グッ



……なんだ、
顔も知らない奴に
触られて感じるのかよ

でっかい声、
出すなよ……?





翌日――

ナニをするき、
です力……？

送ったメールの
文面どおり
彼女はここに来た。

そこにつかまって、
尻突き出せ

尻が見えそうだぞ。
スカート、短すぎる
んじゃないか

日本では、これが
フツウと聞きました

セックス留学つ
てことか、ハハハ！



じゃ、確かめ
させてもらおうぜ??

真面目な留学生なら
濡らしてる
わけないよな



そんな、ワタシ…
…そんなつもり
で日本に……ッ!
ちがいで、ます…
…うく、うう
ううう…



ん
ん
ら

あ、ううううう…!
コレは、コレは…
ちがうのです…ッ…

とろろ、あ、



ハメ狂いの
淫乱留学生さん……!!



そんなに欲しいなら、
くれてやるよ……!!

すぢゅ

no!?
no way!?
ひ、ひあうう
ううううう……!!

あううううう



RIP-Comic

©アンモライト

©アパダッシュユ

©アパタイト

©アメノムラクモ